

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8101

件名	海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事 (西棟)	
履行場所	海老名市国分南三丁目 12 番 3 号	
工期	令和 8 年 4 月 21 日～令和 8 年 12 月 11 日 (235 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	149,930,000 円 (税込)	136,300,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (70%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	契約締結にあたっての制限等 <ul style="list-style-type: none">○ 技術者と現場代理人の兼務不可 ※前年度の工事評定平均が「B (75 点)」以上である場合は除く。○ 技術者及び現場代理人の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 ※技術者等の兼任制限が解除されている場合でも不可○ 前払金の制限 (金額上限、中間前払金の制限など) 契約金額の 20% 以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限りませう。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下。中間前払金の支払いはありません。 契約保証 <p>契約金額の 30% 以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。</p> <ul style="list-style-type: none">(ア) 金融機関又は保証事業会社の保証(イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボン)(ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	020 建築一式 又は 170 塗装 経審 700 点以上 - 一点未満 ※経審は最新の評価点で判断します。	○下請契約の請負代金の合計の額が 5 千万円 (建築一式工事の場合は 8 千万円) 以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 4 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く 本市発注の建築一式工事又は塗装工事において、過去 5 年間、工事評定で 6 5 点未満の工事がないこと。	
	落札件数制限	なし	
配置技術者等の兼任について	本案件に配置する主任 (監理) 技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)	参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。		

	<p>○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか）</p> <p>（1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u></p> <p>（2）<u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u>健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し</p> <p>（3）<u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u>健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書</p>
<p>入札時提出 （システム添付）</p>	<p>○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。<u>システムへはPDF化して添付してください。</u></p>
<p>落札候補者が 提出する書類 （FAX046-232-6574）</p>	<p>開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類

海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)

内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)
2. 工 事 場 所 海老名市国分南三丁目12番3号
3. 工 事 概 要 海老名市立海老名小学校の校舎西棟外壁等の塗装、防水改修工事等を行うもの。
○ 工事概要
 - ・外壁改修工事 既存塗装劣化部分除去、アスベスト含有仕上塗材除去、劣化部補修のうえ塗装改修ほか
※外壁仕上塗材アスベスト含有
 - ・防水改修工事 外壁、屋上、庇、ペランダ等防水改修、ドレン改修ほか
 - ・塗装改修工事 フェンス、壁面ボックス、配管、その他鉄部等塗装ほか
 - ・建具改修工事 建具廻りシーリング等打ち替え、建具調整ほか
 - ・その他工事 設備機器一時撤去及び復旧等その他上記工事に伴う付帯工事一式
4. 工 事 期 間 令和8年4月21日 から 令和8年12月11日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする
(1)設 計 図 26 枚
(2)内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) 6 枚
6. 数 量 書 (1)数 量 書 19 枚
※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その他の事項

項 目	適 用	内 容	備 考
(1)事業区分			
①事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業 <input type="checkbox"/> 市単事業	学校施設環境改善交付金	防災機能強化
(2)工事監理体制			
②工事監理体制	<input checked="" type="checkbox"/> 市担当者 <input type="checkbox"/> 外部委託者		
(3)工程関係			
①工期内施設利用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		安全対策を施し、児童その他関係者の安全確保を図ること
②関連工事、その他工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
③施工時期の制限	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	アスベスト除去工事は夏休み期間に行うこと	学校行事等に極力配慮すること。日曜、祝日は原則休工とする。
④施工時間の制限	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の登下校時間に配慮すること ・施設運営に支障のないよう留意すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水工事に係る削孔作業等、その他音が出る作業を行う際は、児童へ配慮し夏休み期間や授業時間外等を実施すること ・施工数量調査は夏休み期間前に完了させ、調査結果を市監督員及び監理者に報告すること
⑤協議未成立事項	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<ul style="list-style-type: none"> ・景観条例 ・校舎屋上「気象情報観測機器」の移設 	<ul style="list-style-type: none"> ・監理者の指示のもと、色見本板等の作成に協力すること ・施工に先立ち気象情報観測機器の移設場所や時期等について、海老名市危機管理課と協議のうえ工程計画等に反映させること

項 目	適 用	内 容 等	備 考
(4) 仮設関係			
①仮設計画	■ 有 □ 無	図示 (仮設計画参考図による)	・受注者において、発注図の仮設計画図を参考に作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること
②交通誘導員	■ 有 □ 無		
③工事用電力、水の利用	□ 有 ■ 無	受注者対応	【電気】仮設電気は既存施設からの供給は不可とする。新たに敷地内に引き込むか発電機等での対応とすること。 【水道】敷地内のメーターの本管側で分岐し、工事用のメーターを設けること。設置に当たっては、水道局と協議を行うこと。
④濁水・湧水処理における特別な対策等	□ 有 ■ 無		
(5) 支給品			
①支給品について	□ 有 ■ 無		
(6) 建設副産物関係			
①建設発生土	□ 有 ■ 無		
②建設副産物 建設廃棄物	■ 有 □ 無	石綿含有外壁塗材(レベル3)	
③その他 (特別産業廃棄物等)	□ 有 ■ 無		
(7) 各種調査、使用制限			
①各種調査	■ 有 □ 無	特記仕様書による	
②使用制限 関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること	■ 有 □ 無	揮発性有機化合物等	本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること (F☆☆☆☆使用)
(8) 現場対応			
①現場照査等	事前調査を十分に行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に監理受託者及び市監督員と協議し、確認をとること		
②公衆災害	本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること		
③原形復旧	工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること		

項 目	適 用	内 容 等	備 考
(9) その他			
①適用基準等	■	海老名市ホームページ「海老名市公共工事共通事項書」適用図書による □	
②工事完成図書	■	海老名市ホームページ-検査担当からのお知らせ 「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる ■ 海老名市ホームページ-営繕課担当事務 「海老名市営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による	
③海老名環境マネジメントシステム		市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること	
④法定外の労災保険の加入		本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること。	
⑤施工時期の制限等		夏休み期間：令和8年7月18日から令和8年8月26日まで 学校行事等に極力配慮すること。	
⑥アスベスト除去作業		アスベスト除去作業は夏休み期間に行うこと。ただし、学校行事等に配慮する必要があることから全日作業できるものではない。 施設管理者、監督員等との協議により、隔離養生が不要な工法等で児童の安全が確認される場合はこの限りではない。	
⑦施工数量調査		数量書の外壁補修数量は設計想定数量であるため、施工数量調査を実施のうえ、調査結果報告書を提出すること。	

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境・ 景観	(1)緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑
		②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2)地形・地質	その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系
	(3)水辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(4)動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
	(5)歴史的遺産	①地表に存在する文化財、遺跡等
②埋蔵文化財		
(6)景観	①その土地の現在の景観	
	②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観	
	③道路等、都市基盤施設がもたらす景観	
2 地球環境	(1)資源	①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源
		②木材等の森林資源
	(2)大気	①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境
		②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境
		③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3)水質	①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系
		②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系
③土木工事により影響を受ける地下水		
(4)土壌	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面	
(5)建設副産物	①排出土	
	②コンクリートガラ	
	③アスファルトガラ	
	④伐採材	
	⑤まだ使用可能な製品	
	⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず	
⑦不要木材		
⑧PCB等の毒性物質		
⑨その他の建設廃材		
(6)熱帯林	コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源	
3 生活環境	(1)騒音	①工事作業機械の稼働による騒音
		②工事用車両走行による騒音
		③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音
		④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2)振動	①工事作業機械の稼働による振動
	②工事用車両走行による振動	
	(3)悪臭	しゅんせつ土等の悪臭
	(4)電波障害	大規模建築物による電波受信状態への影響
(5)日照障害	大規模建築物による日影時間への影響	
(6)地域生活環境	①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境	
	②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断	
	③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境	
	④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性	
	⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性	

□ 設計・施工時に配慮する事項

3. 建物建築・改修工事

作業	配慮事項	環境要素
工事全体	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
掘削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
搬出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
地業	砂利地業では再生砕石を使用する。	2-(5)-②③
型枠	鋼製型枠の使用を検討する。	2-(6)
鉄骨・鉄筋	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
金属類	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
木材	集成材の使用を検討する。	2-(1)-②
雨水排水	雨水の集水桝に浸透型を使用する。	2-(3)-③
内装	石膏ボードはリサイクル製品を使用しない（廃棄処分時に有害物質が発生する）。	2-(5)-⑧
	壁紙等はリサイクル製品を使用する。	2-(1)-②
	ホルムアルデヒド等の低使用製品を使用する。	2-(5)-⑧
断熱	冷暖房施設の省エネのため、断熱構造とする。	2-(1)-① 2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

令和8年度

数量書

工事名称 海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)

工事場所 海老名市国分南三丁目12番3号

工期 令和8年4月21日から令和8年12月11日まで

工事概要 海老名市立海老名小学校の校舎西棟外壁等の塗装、防水改修工事等を行うもの。

○ 工事概要

- ・ 外壁改修工事 既存塗装劣化部分除去、アスベスト含有仕上塗材除去、劣化部補修のうえ塗装改修ほか
※外壁仕上塗材アスベスト含有
- ・ 防水改修工事 外壁、屋上、庇、ベランダ等防水改修、ドレン改修ほか
- ・ 塗装改修工事 フェンス、壁面ボックス、配管、その他鉄部等塗装ほか
- ・ 建具改修工事 建具廻りシーリング等打ち替え、建具調整ほか
- ・ その他工事 設備機器一時撤去及び復旧等その他上記工事に伴う付帯工事一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

建築工事		西棟	直接仮設工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
養生		1	式			別紙 00-0001
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0002
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 22m以上 - -	1	式			別紙 00-0003
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 22m未満 - -	1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 12m未満 - -	1	式			別紙 00-0005
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 12m未満 - -	1	式			別紙 00-0006
パネルコ-足場	建枠 600×1700 布枠500×1枚 12m未満 - -	1	式			別紙 00-0007
安全手すり	枠組本足場用(手すり先行方式)	1	式			別紙 00-0008
小幅ネット張り (層間塞ぎ)		1	式			別紙 00-0009
防音シート張り		1	式			別紙 00-0010
防音パネル張り (材工共)	存置9ヶ月以下 運搬費共	866	m ²			
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0011
計						

建築工事 細目別内訳

建築工事		西棟	防水改修工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
【屋上 3階・R階・PH】						
床清掃		669	m ²			
高压洗浄	30MPa	669	m ²			
下地調整	ポリマーセメントペースト 勾配調整	113	m ²			
ドレン撤去部補修	ポリマーセメントペースト	13	カ所			
合成高分子系 ルーフィングシート防水	S-M2 機械固定工法 平場 塩化ビニル樹脂 表面塗装なし - シール材共	669	m ²			
合成高分子系 ルーフィングシート防水	S-F2 接着工法 塩化ビニル樹脂 表面塗装なし - シール材共	113	m ²			
塩ビ鋼板取付		322	m			
押え金物取付		322	m			
止水水切金物		126	m			
止水水切金物	コーナー	264	m			
塗膜防水 設備基礎	X-2 密着工法 ウレタン系 平面 表面塗装シール	14.4	m ²			
ルーフィング	縦形ろく屋根用 アスファルトシート防水用 SGP 100A 張掛け幅 100	5	カ所			
ルーフィング	横形ろく屋根用 アスファルトシート防水用 SGP 100A 張掛け幅 100	8	カ所			
PH出入口廻り 防水処理		1	式			

建築工事		西棟		直接仮設工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
養生		1	式			別紙 00-0001
養生 (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	874	m ²			
養生(外壁改修)		176	m ²			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0002
整理清掃後片付け (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	874	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		176	m ²			
計						
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 22m以上 - -	1	式			別紙 00-0003
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 22m以上 - -	109	m ²			
計						

建築工事 別紙明細

建築工事		西棟		直接仮設工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 22m未満 - -	1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 22m未満 - -	2,083	m ²			
計						
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 12m未満 - -	1	式			別紙 00-0005
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠900×1700 布枠500×240 12m未満 - -	51	m ²			
計						
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 12m未満 - -	1	式			別紙 00-0006
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 12m未満 - -	306	m ²			
計						
パノコニー足場	建枠 600×1700 布枠500×1枚 12m未満 - -	1	式			別紙 00-0007
パノコニー足場	建枠 600×1700 布枠500×1枚 12m未満 - -	165	m ²			
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
VOC環境測定	施工前・施工後	1	式			別紙 00-0015
VOC環境測定		8	か所			
計						
環境測定 (アスベスト)		1	式			別紙 00-0016
基本技術料		3	回			
作業前	(敷地境界4点)	4	点			
作業中	(敷地境界4点+作業付近1点+プラント 付近1点)	6	点			
作業後	(敷地境界4点)	4	点			
放流水分析(作業 中1回)	検出限界値:1リットルあたり50本以下	1	回			
報告書作成費		1	式			
現場派遣費		3	回			
計						

海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)

図番	図面名称	縮尺 ()内はA3版	図番	図面名称	縮尺 ()内はA3版
A-01	特記仕様書(1)	NS	A-19	西棟建具キープラン	1/300 (1/600)
A-02	特記仕様書(2)	NS	A-20	西棟建具表(1)	1/100 (1/200)
A-03	特記仕様書(3)	NS	A-21	西棟建具表(2)	1/100 (1/200)
A-04	特記仕様書(4)	NS	A-22	西棟矩計図	1/40 (1/80)
A-05	計画概要・案内図・配置図	1/600 (1/1200) NS	A-23	西棟外部階段詳細図	1/100 (1/200)
A-06	外部仕上表・特記事項	NS	A-24	各部詳細図	1/30・1/20 (1/60・1/40)
A-07	西棟1階平面図	1/200 (1/400)	A-25	仮設計画参考図	1/200 (1/400)
A-08	西棟2階平面図	1/200 (1/400)			
A-09	西棟3階平面図	1/200 (1/400)			
A-10	西棟4階平面図	1/200 (1/400)			
A-11	西棟R階平面図	1/200 (1/400)			
A-12	西棟南側立面図	1/200 (1/400)			
A-13	西棟北側立面図	1/200 (1/400)			
A-14	西棟東側立面図・西側立面図	1/200 (1/400)			
A-15	1階軒天伏図	1/200 (1/400)			
A-16	2階軒天伏図	1/200 (1/400)			
A-17	3階軒天伏図	1/200 (1/400)			
A-18	4階軒天伏図	1/200 (1/400)			



特記仕様書		1		① 建築基準法による風圧力等の指定		2 仮設	
I 工事概要	1 工事番号・名称	海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)		⑩ 建築基準法による風圧力等の指定	適用工事		2 仮設
	2 工事場所	海老名市市分南三丁目12番3号			建築基準法の指定		
3 用途地域等	海老名小学校		⑪ 設計GL	施工調査		3 工事表示板	4 足場その他
	都市計画区域(内)外 用途地域(第一種中高層住居専用地域)			1			
4 主要用途	防火地域等(防火) 指定なし(2.2条)		⑫ 技能士	1		5 養生	6 仮設間仕切り
	その他の地域・地区(学校)			1			
5 敷地面積	工事の概要		⑬ 共通事項	1		7 監督職員事務所	8 工事用水
	外装改修工事 アスベスト含有仕上塗材除去、劣化部補修のうえ塗装改修			1			
6 工事の概要	防水改修工事 屋上、庇、ベランダ、建具・ガラス廻り		⑭ 共通事項	1		9 工事用電力	10 工事用通路
	塗装改修工事 樋、建具、フェンス、壁面ボックス・配管ほか			1			
7 別途工事	その他工事 その他上記工事に伴う付帯工事等一式		⑮ 共通事項	1		11. その他の仮設	1. アスファルト防水
	7 別途工事			1			
8 その他	8 その他		⑯ 共通事項	1		2. 伸縮調整目地	3. 改質アスファルトシート防水
	8 その他			1			
9 特記仕様書の範囲	特記仕様書の範囲		⑰ 共通事項	1		4. 合成高分子系ルーフィングシート防水	5. 塗膜防水
	特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。			1			
II 建築工事仕様	1. 共通仕様		⑱ 共通事項	1		6. シーリング材料及び施工箇所	7. シーリング改修工法
	2. 特記仕様			1			
I 工事概要		1		⑳ 共通事項		8. その他	
II 建築工事仕様		1		㉑ 共通事項		9. 特別な材料の工法	

<p>5 ④ ガラス</p> <p>15. ガラスブロック(中空)</p>	<p>ガラスの留め材 ※ シーリング ・ ガスケット(可動アルミ製建具に限る) 防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。 ガラスの溝幅については(表5.13.1)による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。 複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th>表面形状 (JIS A5212)</th> <th>モジュール呼び寸法による区分(長さ×高さ)</th> <th>厚さによる区分</th> </tr> <tr> <td>正方形</td> <td>125×125 ・ 160×160</td> <td>80 ・ 95</td> </tr> <tr> <td>長方形</td> <td>200×200 ・ 320×320</td> <td>125</td> </tr> </table> <p>品質等</p> <table border="1"> <tr> <th>ガラスの種類</th> <th>柄</th> <th>目地色</th> <th>金属枠</th> <th>耐火性能</th> </tr> <tr> <td>・ 一般ガラス ・ 乳白ガラス ・ カラーガラス ・ 熱線反射ガラス</td> <td>・ 無 ・ 有</td> <td>・ 白 ・ グレー</td> <td>・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 (表面仕上)</td> <td>・ 規定しない (有 分間)</td> </tr> </table>	表面形状 (JIS A5212)	モジュール呼び寸法による区分(長さ×高さ)	厚さによる区分	正方形	125×125 ・ 160×160	80 ・ 95	長方形	200×200 ・ 320×320	125	ガラスの種類	柄	目地色	金属枠	耐火性能	・ 一般ガラス ・ 乳白ガラス ・ カラーガラス ・ 熱線反射ガラス	・ 無 ・ 有	・ 白 ・ グレー	・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 (表面仕上)	・ 規定しない (有 分間)	<p>6 内装改修工事</p> <p>15. 視覚障害者用床タイル</p> <p>16. ビニル幅木</p> <p>17. カーペット敷き</p>	<p>耐動荷重 JIS A 1454 によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験発泡層のあるビニルシートのみおよびキャスト性試験等の試験後異常がないこと。</p> <table border="1"> <tr> <th>材</th> <th>質</th> <th>寸法(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ 塩化ビニル系</td> <td>・ セッター質タイル系</td> <td>300×300</td> </tr> </table> <p>材種 ※ 軟質 ・ 硬質 ・ 溶接 高さ(mm) ※ 60 ※ 75 ・ 100 厚さ(mm) ・ 1.5 ※ 2.0</p> <table border="1"> <tr> <th>タフトッドカーペット</th> <th>施工箇所</th> <th>パイル形状</th> <th>パイル長さ(mm)</th> <th>工法</th> <th>品質</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td>※第1種 ※第2種</td> <td>※ルーフパイル ※カットパイル</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td>※全面接着工法 ※グリッパー工法</td> <td>・ (6.9.3(a)) による</td> <td>・ 製造所の仕様による</td> </tr> </table> <p>・ タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法</th> <th>総厚さ</th> <th>帯電性</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※第1種 ※第2種</td> <td>※ルーフパイル ※カットパイル</td> <td>※500×500</td> <td>※6.5</td> <td>・ 製造所の仕様による</td> </tr> </table>	材	質	寸法(mm)	・ 塩化ビニル系	・ セッター質タイル系	300×300	タフトッドカーペット	施工箇所	パイル形状	パイル長さ(mm)	工法	品質	帯電性	※第1種 ※第2種	※ルーフパイル ※カットパイル	※500×500	※6.5	※全面接着工法 ※グリッパー工法	・ (6.9.3(a)) による	・ 製造所の仕様による	施工箇所	種類	パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性		※第1種 ※第2種	※ルーフパイル ※カットパイル	※500×500	※6.5	・ 製造所の仕様による	<p>6 内装改修工事</p> <p>23. タイル張り</p> <p>24. セルフレベルリング材塗り</p> <p>7 塗装改修工事</p> <p>1. 防火材料</p> <p>2. 錆止め塗料塗り</p> <p>3. 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)</p> <p>4. 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)</p> <p>5. 耐候性塗料塗り(DP)</p>	<p>4. セメントの種類</p> <p>5. 骨材</p> <p>6. 混和材料</p> <p>7. 軽量コンクリート</p> <p>8. 無筋コンクリート</p> <p>9. 型枠</p> <p>10. コンクリートの打込み工法</p> <p>11. 既存部分の撤去</p> <p>8 3 (あと施工アンカー工事)</p> <p>8 4 耐震改修工事(鉄骨工事)</p> <p>8 5 耐震改修工事(柱補強工事)</p>																																																																																																																																																																											
表面形状 (JIS A5212)	モジュール呼び寸法による区分(長さ×高さ)	厚さによる区分																																																																																																																																																																																																																																	
正方形	125×125 ・ 160×160	80 ・ 95																																																																																																																																																																																																																																	
長方形	200×200 ・ 320×320	125																																																																																																																																																																																																																																	
ガラスの種類	柄	目地色	金属枠	耐火性能																																																																																																																																																																																																																															
・ 一般ガラス ・ 乳白ガラス ・ カラーガラス ・ 熱線反射ガラス	・ 無 ・ 有	・ 白 ・ グレー	・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 (表面仕上)	・ 規定しない (有 分間)																																																																																																																																																																																																																															
材	質	寸法(mm)																																																																																																																																																																																																																																	
・ 塩化ビニル系	・ セッター質タイル系	300×300																																																																																																																																																																																																																																	
タフトッドカーペット	施工箇所	パイル形状	パイル長さ(mm)	工法	品質	帯電性																																																																																																																																																																																																																													
※第1種 ※第2種	※ルーフパイル ※カットパイル	※500×500	※6.5	※全面接着工法 ※グリッパー工法	・ (6.9.3(a)) による	・ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	種類	パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性																																																																																																																																																																																																																														
	※第1種 ※第2種	※ルーフパイル ※カットパイル	※500×500	※6.5	・ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																														
<p>6 内装改修工事</p> <p>1. 改修範囲</p> <p>2. 既存床の撤去・下地補修</p> <p>3. 改修後の床の清掃範囲</p> <p>4. 既存壁の撤去・下地補修</p> <p>5. 木材</p> <p>6. 集成材</p> <p>7. 床張り用合板</p> <p>8. 防蟻・防蟻・防虫処理</p> <p>9. 軽量鉄骨天井下地材</p> <p>10. 軽量鉄骨壁下地材</p> <p>11. 体育館の鋼製床下地</p> <p>12. ビニル床シート張り</p> <p>13. ビニル床タイル張り</p> <p>14. ビニル床タイルビニル床シートの特長機能</p>	<p>既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 図示の範囲</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※ 壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。 図示の範囲</p> <p>天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※ 既存のまま 図示の範囲</p> <p>合成樹脂塗床の除去方法 ・ 目貫工法 ・ 機械的除去工法 ・ 当該室全体 ・ 図示の範囲</p> <p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 ※ (4.4.9)による ()</p> <p>表面仕上げの程度 ・ A種 ※ B種 ・ C種</p> <p>含水率 下地材 ※ A種 ・ B種 造作材 ※ A種 ・ B種</p> <p>造作材の材面の品質 ※ A種 ・ B種</p> <p>代用樹種を使用しない箇所 ※ なし ()</p> <p>造作集成材は(表5.2(a)(ii))による</p> <table border="1"> <tr> <th>見付け材面等級</th> <th>JASによる集成材</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>※ 1等</td> <td>・ 2等</td> <td>※ JAS集成材1等同等</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>単材の樹種</th> <th>単材の厚さ(mm)</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td></td> <td>10~15</td> <td>10~15</td> </tr> </table> <p>床下貼り用合板 ※ JASの構造用合板 特類 2等以上0-0以上 ()</p> <p>薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理 適用部位 () 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 薬剤の加圧注入処理を行ったもの、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理を行う。 防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※ K1</p> <p>野縁などの種類 屋内 ※ 19型 ・ 25型 (室内) 屋外 ・ 19型 ※ 25型</p> <p>インサート ・ 既存インサートを使用する ・ あと施工アンカーを設ける あと施工アンカーの引抜き試験 ・ 行う ※ 行わない</p> <p>耐震性を考慮した補強 ※ 行わない ・ 行う (補強方法及補強箇所は図示による)</p> <p>耐風圧性を考慮した補強(ピロティ、屋外軒天井等) ※ 行わない ・ 行う (補強方法及補強箇所は図示による)</p> <p>スタッド、ランナーなどの種類(表6.7.1)による。 ※ JIS A 6519 のJIS表示認証製品</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="6">JIS A5705 のJIS表示認証製品</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>※ 発泡層のないもの</td> <td>※ FS</td> <td>※ 無地</td> <td>※ 2.0</td> <td>・ 帯電防止 ・ 耐動荷重</td> <td>※ 熱溶接 ※ 突付け</td> </tr> <tr> <td>・ 発泡層のあるもの</td> <td>・ TS</td> <td>・ マーブル</td> <td>・ 2.5</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ HS</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ KS</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th colspan="6">JIS A5705 のJIS表示認証製品</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>記号</th> <th>寸法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>※ コンポジション</td> <td>※ KT</td> <td>※ 300×300</td> <td>※ 2.0</td> <td>・ 帯電防止 ・ 耐動荷重</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ ホモジニアス</td> <td>・ FT</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 2.0</td> <td>・ 帯電防止 ・ 耐動荷重</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ ビニル床タイル</td> <td>・</td> <td>・ 450×450</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>帯電防止 ・ 帯電防止性能評価 JIS A 1445) 1.2~3.1程度 又は耐電圧 (JIS L 1023)3kV 以下 ・ 帯電防止性能評価 JIS A 1445) 3.2~5.1程度 又は漏えい抵抗値JIS A 1450.0.1 ×1010 オーム未満 ・ 帯電防止性能評価 JIS A 1445) 5.2以上 又は漏えい抵抗値JIS A 1450.0.1 ×107 オーム未満</p>	見付け材面等級	JASによる集成材	その他	※ 1等	・ 2等	※ JAS集成材1等同等	単材の樹種	単材の厚さ(mm)	その他		10~15	10~15	JIS A5705 のJIS表示認証製品						種類	記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	工法	※ 発泡層のないもの	※ FS	※ 無地	※ 2.0	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	※ 熱溶接 ※ 突付け	・ 発泡層のあるもの	・ TS	・ マーブル	・ 2.5	・	・		・ HS	・	・	・	・		・ KS	・	・	・	・	JIS A5705 のJIS表示認証製品						種類	記号	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	工法	※ コンポジション	※ KT	※ 300×300	※ 2.0	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	・	・ ホモジニアス	・ FT	・ 300×300	・ 2.0	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	・	・ ビニル床タイル	・	・ 450×450	・	・	・	<p>18. 合成樹脂塗床</p> <p>19. フローリング張り</p> <p>20. 畳敷き</p> <p>21. 石こうボードその他ボード張り</p> <p>21. 遮音シール材</p> <p>22. 壁紙張り</p> <p>8 (鉄筋工事)</p> <p>8 1 耐震改修工事(鉄筋工事)</p> <p>8 2 耐震改修工事(コンクリート工事)</p>	<p>材料の種類</p> <p>・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・ エポキシ樹脂系塗床材 ・ 薄膜型塗床材(エポキシ樹脂系塗床材)</p> <p>仕上の種類 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ</p> <p>・ 単層フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>樹種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>工法</th> <th>塗装</th> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>※ナラ</td> <td>※15 幅 7/5 長さ500以上</td> <td>・ 釘止め工法 ・ 接着工法</td> <td>※ウレタン樹脂 ・ ワニス塗り</td> </tr> <tr> <td>・ フローリングブロック</td> <td>※ナラ</td> <td>※15 303×303</td> <td>・ モルタル埋込み工法</td> <td>・ オイルステンの塗りの上 ワックス</td> </tr> <tr> <td>・ モザイク</td> <td>※ナラ</td> <td>・ 6 ・ 8 ・ 9</td> <td>・</td> <td>・ 生地のまま ワックス</td> </tr> <tr> <td>・ パーケット</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 既塗装品</td> </tr> </table> <p>・ 複層フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>樹種</th> <th>種別</th> <th>防湿処理</th> <th>工法</th> <th>塗装</th> </tr> <tr> <td>※ 複合1種</td> <td>※ナラ</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td>・ 行う ※行わない</td> <td>・ 釘止め工法 ・ 接着工法</td> <td>※ウレタン樹脂 ・ ワニス塗り ・ オイルステンの塗りの上 ワックス</td> </tr> <tr> <td>・ 複合2種</td> <td>・ サクラ ・ ヒノキ</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 生地のまま ワックス</td> </tr> <tr> <td>・ 複合3種</td> <td>・ ナラ</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> <td>・ 特殊張り工法 (体育館床)</td> <td>・ 既塗装品</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>種類又は記号</th> <th>種別など</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格番号</th> </tr> <tr> <td>けい酸カルシウム板(繊維強化セメント板 0.8FK又は0FK)</td> <td>壁</td> <td>・ 8(不燃) ・ 10(不燃) ・ 12(不燃)</td> <td>JIS A 5430 (タイプ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>天井</td> <td>・ 6(不燃) ・ 12(不燃)</td> <td>25(不燃)</td> </tr> <tr> <td>グラスウール吸音ボード(吸音材料 GW-B)</td> <td>グラスウール</td> <td></td> <td>JIS A 6301 (32K)</td> </tr> <tr> <td>ロックウール化繊吸音板(吸音材料 DR)</td> <td>ロックウール</td> <td>普通 ※ 9(不燃) ・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・ 19(不燃)</td> <td>JIS A 6301</td> </tr> <tr> <td>※ 内部用</td> <td>※ 軒天用</td> <td>立休 模様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>せっこうボード(せっこうボード製品 GB-R)</td> <td>壁</td> <td>・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・ 15(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td></td> <td>天井</td> <td>・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シーリング</td> <td>壁</td> <td>12.5(準不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード(せっこうボード製品 GB-S)</td> <td>壁</td> <td>・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td>化粧せっこうボード(せっこうボード製品 GB-NC)</td> <td>トラバーチン模様色 ※白・黄</td> <td>9.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> <tr> <td>化粧せっこうボード(せっこうボード製品 GB-D)</td> <td>木目模様(裏棧付き) 特殊模様</td> <td>壁 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) 天井 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)</td> <td>JIS A 6901</td> </tr> </table> <p>せっこうボードの目地処理 ・ 継目処理工法 ・ 突き付けV目地工法 ・ 突き付け工法 ・ 目隠し工法 ・ アクリル系シーリング材 ※ ジョイントコンパウンド</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質</th> <th>防火性能の等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他</td> </tr> </table> <p>■ 記載及び指示なき事項は構造設計特記仕様書による</p> <table border="1"> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類の記号</th> <th>径(mm)</th> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼</td> <td>※ SD295A ※ SD345</td> <td>※ D16以下 ※ D19以上</td> </tr> </table> <p>※ JIS G 3551 のJIS表示認証製品 線径(mm) 6.0 × 網目(mm) 100 使用箇所 ()</p> <p>径19mm以上 ※ ガス圧接 ・ 重ね継手 ・ 図示</p> <p>試験方法 ※ 超音波探傷試験 ・ 引張り試験</p> <p>■ 記載及び指示なき事項は構造設計特記仕様書による</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>普通コンクリート (Nm²)</td> <td>設計基準強度 適用箇所</td> </tr> <tr> <td>※ 2.1</td> <td></td> </tr> </table> <p>類別 ※ I類 ・ II類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> </table>	種類	樹種	厚さ(mm)	工法	塗装	・ フローリング	※ナラ	※15 幅 7/5 長さ500以上	・ 釘止め工法 ・ 接着工法	※ウレタン樹脂 ・ ワニス塗り	・ フローリングブロック	※ナラ	※15 303×303	・ モルタル埋込み工法	・ オイルステンの塗りの上 ワックス	・ モザイク	※ナラ	・ 6 ・ 8 ・ 9	・	・ 生地のまま ワックス	・ パーケット	・	・	・	・ 既塗装品	種類	樹種	種別	防湿処理	工法	塗装	※ 複合1種	※ナラ	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 行う ※行わない	・ 釘止め工法 ・ 接着工法	※ウレタン樹脂 ・ ワニス塗り ・ オイルステンの塗りの上 ワックス	・ 複合2種	・ サクラ ・ ヒノキ	・	・	・	・ 生地のまま ワックス	・ 複合3種	・ ナラ	・	・ 行う ・ 行わない	・ 特殊張り工法 (体育館床)	・ 既塗装品	種類又は記号	種別など	厚さ(mm)	規格番号	けい酸カルシウム板(繊維強化セメント板 0.8FK又は0FK)	壁	・ 8(不燃) ・ 10(不燃) ・ 12(不燃)	JIS A 5430 (タイプ)		天井	・ 6(不燃) ・ 12(不燃)	25(不燃)	グラスウール吸音ボード(吸音材料 GW-B)	グラスウール		JIS A 6301 (32K)	ロックウール化繊吸音板(吸音材料 DR)	ロックウール	普通 ※ 9(不燃) ・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・ 19(不燃)	JIS A 6301	※ 内部用	※ 軒天用	立休 模様		せっこうボード(せっこうボード製品 GB-R)	壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・ 15(不燃)	JIS A 6901		天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)		シーリング	壁	12.5(準不燃)	JIS A 6901	せっこうボード(せっこうボード製品 GB-S)	壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901	化粧せっこうボード(せっこうボード製品 GB-NC)	トラバーチン模様色 ※白・黄	9.5(不燃)	JIS A 6901	化粧せっこうボード(せっこうボード製品 GB-D)	木目模様(裏棧付き) 特殊模様	壁 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) 天井 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901	施工箇所	品質	防火性能の等級			・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他	規格名称	種類の記号	径(mm)	鉄筋コンクリート用棒鋼	※ SD295A ※ SD345	※ D16以下 ※ D19以上	種類	適用箇所	普通コンクリート (Nm ²)	設計基準強度 適用箇所	※ 2.1		種類	適用箇所	・ A種 ・ B種 ・ C種		<p>8 3 (あと施工アンカー工事)</p> <p>8 4 耐震改修工事(鉄骨工事)</p> <p>8 5 耐震改修工事(柱補強工事)</p> <p>8 6 耐震改修工事(その他)</p> <p>1. 鉄筋の種類</p> <p>2. 溶接金網</p> <p>3. 鉄筋の継手</p> <p>4. 柱の帯筋</p> <p>5. 圧接完了後の抜取試験</p> <p>1. 設計基準強度</p> <p>2. レディーミクストコンクリート</p> <p>3. 打放し仕上げの種類</p> <p>1. 工法</p> <p>2. 既存部分の撤去</p> <p>1. グラウト材</p> <p>2. 柱底等の均しモルタル</p> <p>3. スリットの種類</p> <p>4. スリットの充填材</p> <p>4. セメントの種類</p> <p>5. 骨材</p> <p>6. 混和材料</p> <p>7. 軽量コンクリート</p> <p>8. 無筋コンクリート</p> <p>9. 型枠</p> <p>10. コンクリートの打込み工法</p> <p>11. 既存部分の撤去</p> <p>1. あと施工アンカー</p> <p>2. あと施工アンカーの試験</p> <p>1. 鉄骨製作工場</p> <p>2. 鋼材の種類</p> <p>3. 高力ボルト</p> <p>4. 溶接部の試験</p> <p>5. 錆び止め塗装</p> <p>6. 耐火被覆</p> <p>7. アンカーボルト</p> <p>8. 既存部分の撤去</p> <p>1. 工法</p> <p>2. 既存部分の撤去</p> <p>1. グラウト材</p> <p>2. 柱底等の均しモルタル</p> <p>3. スリットの種類</p> <p>4. スリットの充填材</p> <p>※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 細骨材の塩分含有量 %Cl 換算) ※ 0.04 %以下 混和剤 ※ AE剤又はAE減水剤標準形I種</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> <th>気乾単位容積質量(t/m³)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>適用箇所は(6.14.1)によるほか、下記による。</p> <table border="1"> <tr> <th>適用箇所</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 流込み工法 ・ 圧入工法</p> <p>既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示</p> <p>※ 接着系アンカー [引張耐力 KN(O) ・ せん断耐力 KN(O)] ・ 接着剤 ※有機系 ・ 無機系 ・ 金属系アンカー [引張耐力 KN(O) ・ せん断耐力 KN(O)] ※本体打込み式 性能確認試験 ※行わない ・ 行う 施工確認試験 ※行う ・ 行わない</p> <table border="1"> <tr> <th>材</th> <th>質</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>・ SS400 ・ SN400B C</td> <td>・ SS400 ・ SN490B C</td> <td>・ STK400 ・ SM400 ・ SM490</td> </tr> </table> <p>JIS表示認証製品</p> <table border="1"> <tr> <th>ボルト種別</th> <th>セットの種類</th> </tr> <tr> <td>※トルシア形高力ボルト ・ JIS形高力ボルト</td> <td>※2種(S10T) ※2種(F10T)</td> </tr> </table> <p>・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場</p> <p>※超音波探傷試験 (7.3.2 ~ ③) による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料及び工法製造所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ ラス張モルタル ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り ・ 耐火材巻付け</td> <td>改修標準仕様書第15節による 建築基準法に基づく指定 又は認定を受けたもの</td> <td>※半乾式 ・ 湿式</td> </tr> </table> <p>材質 ※ SS400 ・ SNR400B</p> <p>既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示</p> <p>溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法 溶接金網の継ぎ手 ※ 重ね継ぎ手 コンクリート及び構造躯体用のモルタルの打設 ・ 圧入工法 ・ 流し込み工法</p> <p>鋼板巻き工法 帯板巻き工法 連続繊維補強工法 製造所 () 引張強度試験及び付着強度試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示</p> <p>無収縮モルタル材は、製造所で調合された材料を使用する。 圧縮強度(N/mm²) : 3.0以上 コンシステンシー(J_Hローテンド) : 6~1.0 乾燥収縮(×10⁻⁴) : 0</p> <p>無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない</p> <p>※ 完全スリット ・ 部分スリット</p> <p>耐火材の使用 適用箇所 ※ 図示 遮音材の使用 適用箇所 ※ 図示</p> <p>耐火材の使用 適用箇所 ・ 使用する ・ 使用しない</p> <p>遮音材の使用 適用箇所 ※ 図示</p>	種別	適用箇所	気乾単位容積質量(t/m ³)				適用箇所	種別			材	質	規格	・ SS400 ・ SN400B C	・ SS400 ・ SN490B C	・ STK400 ・ SM400 ・ SM490	ボルト種別	セットの種類	※トルシア形高力ボルト ・ JIS形高力ボルト	※2種(S10T) ※2種(F10T)	種別	材料及び工法製造所	備考	・ ラス張モルタル ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り ・ 耐火材巻付け	改修標準仕様書第15節による 建築基準法に基づく指定 又は認定を受けたもの	※半乾式 ・ 湿式
見付け材面等級	JASによる集成材	その他																																																																																																																																																																																																																																	
※ 1等	・ 2等	※ JAS集成材1等同等																																																																																																																																																																																																																																	
単材の樹種	単材の厚さ(mm)	その他																																																																																																																																																																																																																																	
	10~15	10~15																																																																																																																																																																																																																																	
JIS A5705 のJIS表示認証製品																																																																																																																																																																																																																																			
種類	記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	工法																																																																																																																																																																																																																														
※ 発泡層のないもの	※ FS	※ 無地	※ 2.0	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	※ 熱溶接 ※ 突付け																																																																																																																																																																																																																														
・ 発泡層のあるもの	・ TS	・ マーブル	・ 2.5	・	・																																																																																																																																																																																																																														
	・ HS	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																														
	・ KS	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																														
JIS A5705 のJIS表示認証製品																																																																																																																																																																																																																																			
種類	記号	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	工法																																																																																																																																																																																																																														
※ コンポジション	※ KT	※ 300×300	※ 2.0	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	・																																																																																																																																																																																																																														
・ ホモジニアス	・ FT	・ 300×300	・ 2.0	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	・																																																																																																																																																																																																																														
・ ビニル床タイル	・	・ 450×450	・	・	・																																																																																																																																																																																																																														
種類	樹種	厚さ(mm)	工法	塗装																																																																																																																																																																																																																															
・ フローリング	※ナラ	※15 幅 7/5 長さ500以上	・ 釘止め工法 ・ 接着工法	※ウレタン樹脂 ・ ワニス塗り																																																																																																																																																																																																																															
・ フローリングブロック	※ナラ	※15 303×303	・ モルタル埋込み工法	・ オイルステンの塗りの上 ワックス																																																																																																																																																																																																																															
・ モザイク	※ナラ	・ 6 ・ 8 ・ 9	・	・ 生地のまま ワックス																																																																																																																																																																																																																															
・ パーケット	・	・	・	・ 既塗装品																																																																																																																																																																																																																															
種類	樹種	種別	防湿処理	工法	塗装																																																																																																																																																																																																																														
※ 複合1種	※ナラ	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 行う ※行わない	・ 釘止め工法 ・ 接着工法	※ウレタン樹脂 ・ ワニス塗り ・ オイルステンの塗りの上 ワックス																																																																																																																																																																																																																														
・ 複合2種	・ サクラ ・ ヒノキ	・	・	・	・ 生地のまま ワックス																																																																																																																																																																																																																														
・ 複合3種	・ ナラ	・	・ 行う ・ 行わない	・ 特殊張り工法 (体育館床)	・ 既塗装品																																																																																																																																																																																																																														
種類又は記号	種別など	厚さ(mm)	規格番号																																																																																																																																																																																																																																
けい酸カルシウム板(繊維強化セメント板 0.8FK又は0FK)	壁	・ 8(不燃) ・ 10(不燃) ・ 12(不燃)	JIS A 5430 (タイプ)																																																																																																																																																																																																																																
	天井	・ 6(不燃) ・ 12(不燃)	25(不燃)																																																																																																																																																																																																																																
グラスウール吸音ボード(吸音材料 GW-B)	グラスウール		JIS A 6301 (32K)																																																																																																																																																																																																																																
ロックウール化繊吸音板(吸音材料 DR)	ロックウール	普通 ※ 9(不燃) ・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・ 19(不燃)	JIS A 6301																																																																																																																																																																																																																																
※ 内部用	※ 軒天用	立休 模様																																																																																																																																																																																																																																	
せっこうボード(せっこうボード製品 GB-R)	壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・ 15(不燃)	JIS A 6901																																																																																																																																																																																																																																
	天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																	
シーリング	壁	12.5(準不燃)	JIS A 6901																																																																																																																																																																																																																																
せっこうボード(せっこうボード製品 GB-S)	壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901																																																																																																																																																																																																																																
化粧せっこうボード(せっこうボード製品 GB-NC)	トラバーチン模様色 ※白・黄	9.5(不燃)	JIS A 6901																																																																																																																																																																																																																																
化粧せっこうボード(せっこうボード製品 GB-D)	木目模様(裏棧付き) 特殊模様	壁 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) 天井 ※ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	品質	防火性能の等級																																																																																																																																																																																																																																	
		・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他 ・ 不燃・準不燃・その他																																																																																																																																																																																																																																	
規格名称	種類の記号	径(mm)																																																																																																																																																																																																																																	
鉄筋コンクリート用棒鋼	※ SD295A ※ SD345	※ D16以下 ※ D19以上																																																																																																																																																																																																																																	
種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																		
普通コンクリート (Nm ²)	設計基準強度 適用箇所																																																																																																																																																																																																																																		
※ 2.1																																																																																																																																																																																																																																			
種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																		
・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																			
種別	適用箇所	気乾単位容積質量(t/m ³)																																																																																																																																																																																																																																	
適用箇所	種別																																																																																																																																																																																																																																		
材	質	規格																																																																																																																																																																																																																																	
・ SS400 ・ SN400B C	・ SS400 ・ SN490B C	・ STK400 ・ SM400 ・ SM490																																																																																																																																																																																																																																	
ボルト種別	セットの種類																																																																																																																																																																																																																																		
※トルシア形高力ボルト ・ JIS形高力ボルト	※2種(S10T) ※2種(F10T)																																																																																																																																																																																																																																		
種別	材料及び工法製造所	備考																																																																																																																																																																																																																																	
・ ラス張モルタル ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り ・ 耐火材巻付け	改修標準仕様書第15節による 建築基準法に基づく指定 又は認定を受けたもの	※半乾式 ・ 湿式																																																																																																																																																																																																																																	



<p>9 ① 一般事項</p> <p>1 (環境アスベスト) 配ス ト 處 含 改 有 建 修 材 工 の 処 理 工 事</p>	<p>石綿等の取扱については、石綿障害予防規程(平成7年2月24日厚生労働省令第21号)以下、「石綿則」というを遵守すること。</p> <p>施工調査 ・ 行わない。 ※ 行う (調査結果は図面等に記録し、監督職員に提出すること。調査の結果、設計図書と異なる場合は監督職員と協議する。)</p> <p>調査箇所 ※ 図示 ()</p> <p>調査事項 ※ アスベスト含有建材等の使用部位 ※ アスベスト含有建材等の種類、厚さ ※ 施工範囲と工事範囲区分 ※ 廃棄物などの撤出方法 ・ ・</p> <p>アスベスト含有分析 ○ 行わない ・ 行う (分析結果は監督職員に提出する。) 分析方法 ※ JIS A 1481 「建材製品中のアスベスト含有測定法」による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析</th> <th>定量分析</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・ (試料数:)</td> <td>・ (試料数:)</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ (試料数:)</td> <td>・ (試料数:)</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ (試料数:)</td> <td>・ (試料数:)</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ (試料数:)</td> <td>・ (試料数:)</td> </tr> </tbody> </table> <p>アスベスト粉じん濃度測定 ・ 行わない。 ※ 行う (測定する時期・場所等は下表による) 「JIS K 3850-1 空气中の繊維状粒子測定方法 第一部 : 光学顕微鏡法及び定査電子顕微鏡法」による位相差、分散顕微鏡法による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> <th>分 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内 (注1)</td> <td>※2点 ※2点 ※2点</td> <td>・ 点 ・ 点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定2</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※2点 ※2点</td> <td>○ 4点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内 (注1)</td> <td>※2点 ※2点 ※2点</td> <td>○ 1点 ・ 点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定4</td> <td></td> <td>セキュリティゾーン入口 (空気の流れを確認)</td> <td>※1点 ※1点 ※1点</td> <td>・ 点 ・ 点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定5</td> <td></td> <td>負圧・粉じん装置の排出出口 (除じん装置の性能確認)</td> <td>※1点 ※1点</td> <td>・ 点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定6</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※2点 ※2点</td> <td>○ 4点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定7</td> <td>処理作業後シート撤去前</td> <td>処理作業室内</td> <td>※2点 ※2点 ※2点</td> <td>・ 点 ・ 点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>○ 測定8</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>※2点 ※2点</td> <td>○ 4点 ・ 点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定9</td> <td>処理作業後シート撤去後</td> <td>処理作業室内</td> <td>※2点 ※2点 ※2点</td> <td>・ 点 ・ 点 ・ 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督職員と協議する。</p> <p>(例) アスベスト粉じん濃度測定方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定点</th> <th>測定1</th> <th>測定2</th> <th>測定3</th> <th>測定4</th> <th>測定5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数計機器</td> <td colspan="5">位相差・分散顕微鏡</td> </tr> <tr> <td>メンブレンフィルタの直径</td> <td colspan="5">2.5mm</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量</td> <td>1 L/min</td> <td>5 L/min</td> <td colspan="3">1.0 L/min</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間</td> <td>5min</td> <td>1.2 0min</td> <td colspan="3">2.4 0min</td> </tr> <tr> <td>試料の透明化</td> <td colspan="5">アセトン固定-有機物灰化-屈折率浸液法</td> </tr> <tr> <td>計数条件</td> <td colspan="5">総合倍率4.0倍、アスベスト繊維総数、通常5.0視野</td> </tr> <tr> <td>計数アスベスト</td> <td colspan="5">幅3μm未満、長さ5μm以上、アスベクト比(長さ/幅)3以上</td> </tr> <tr> <td>定量限界</td> <td>5.0本/L</td> <td>0.47本/L</td> <td colspan="3">0.3本/L</td> </tr> </tbody> </table> <p>記録する項目 ア. 測定結果 イ. 測定時間 ウ. 測定位置 (測定高さとともに図面に記載する。) エ. サンプリング条件 (メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量) オ. マウンティング法 カ. 顕微鏡視野面積、計数視野数 キ. 測定時 (各測定場所ごと) の天候、温度、湿度、外気の風速及び風量</p> <p>測定機関 都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関</p> <p>施工記録報告書の提出 1. 施工計画書 2. 工事記録及び工事写真 3. 産業廃棄物処理記録 (廃石綿) 4. 施工調査等記録 (条規施行調査、含有分析、粉じん濃度測定等) 5. 作業者の作業記録、各種健康診断記録、安全衛生教育記録 6. その他必要事項</p> <p>提出部数 3部作成</p>	材 料 名	定性分析	定量分析	・	・ (試料数:)	・ (試料数:)	・	・ (試料数:)	・ (試料数:)	・	・ (試料数:)	・ (試料数:)	・	・ (試料数:)	・ (試料数:)	適用名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	分 名 等	・ 測定1	処理作業前	処理作業室内 (注1)	※2点 ※2点 ※2点	・ 点 ・ 点 ・ 点	○ 測定2		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	○ 4点 ・ 点	○ 測定3	処理作業中	処理作業室内 (注1)	※2点 ※2点 ※2点	○ 1点 ・ 点 ・ 点	・ 測定4		セキュリティゾーン入口 (空気の流れを確認)	※1点 ※1点 ※1点	・ 点 ・ 点 ・ 点	○ 測定5		負圧・粉じん装置の排出出口 (除じん装置の性能確認)	※1点 ※1点	・ 点 ・ 点	○ 測定6		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	○ 4点 ・ 点	・ 測定7	処理作業後シート撤去前	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・ 点 ・ 点 ・ 点	○ 測定8		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	○ 4点 ・ 点	・ 測定9	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・ 点 ・ 点 ・ 点	測定点	測定1	測定2	測定3	測定4	測定5	数計機器	位相差・分散顕微鏡					メンブレンフィルタの直径	2.5mm					試料の吸引流量	1 L/min	5 L/min	1.0 L/min			試料の吸引時間	5min	1.2 0min	2.4 0min			試料の透明化	アセトン固定-有機物灰化-屈折率浸液法					計数条件	総合倍率4.0倍、アスベスト繊維総数、通常5.0視野					計数アスベスト	幅3μm未満、長さ5μm以上、アスベクト比(長さ/幅)3以上					定量限界	5.0本/L	0.47本/L	0.3本/L			<p>② 除去工事 共通事項</p> <p>専門工事業者 アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する書類を監督職員に提出する。</p> <p>作業主任者の選出 石綿作業主任者技能講習又は平成9年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習を終了したものの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。</p> <p>除去作業者の教育 作業者は、就業時に石綿則第 条に基づく教育を受けた者とする。また、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者とし、肺機能に異常のない者とする。</p> <p>特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを選任し管理しなければならない。ただし、アスベスト含有成形板の処理工事を除く。</p> <p>表示及び掲示 更衣室など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。 ※ アスベスト作業主任者名と職務内容 ※ 関係者以外立入禁止 ※ 喫煙・飲食の禁止 ※ 「アスベスト除去作業中」の表示 ※ アスベストの有害性 ※ 取り扱い上の注意事項 ※ 使用すべき保護具</p> <p>周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ (労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、曝露防止措置等)」</p> <p>保護具、保護衣 作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護めがねを使用すること。</p> <p>除去したアスベスト含有物の保管、運搬等 ※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管 ※ 保管場所での飛散防止を施す。また、アスベスト成形板を運搬する場合は、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 ※ アスベスト等の保管場所である旨の表示を行う。</p> <p>アスベスト含有建築仕上塗材 (レベル3) の除去工事 ○ 行う (適用範囲・図示) ・ 行わない ○ 集塵装置付き超高压水洗工法 (100MPa以上) (マルホウ ウォータークリーン工法同等とする) ○ 湿式集塵装置付きディスクグラインダーケレン工法 試験施工を実施し、作業中の作業場所の総繊維濃度が0.15本/cm3 (作業環境の石綿濃度) 以下であることを確認すること。</p> <p>作業場等の隔離等 ※ 作業場は以下によるものとし負圧除じん機にて負圧状態により飛散防止をすること。</p> <p>隔離シートの性能 ※ 床面 ※ 0.15mm 以上のプラスチックシート等で二重 ※ 壁面 ※ 0.08mm 以上のプラスチックシート等</p> <p>ただし、(財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術 (除去)」の審査証明書 (以下、「審査証明書」という。) を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督職員の承諾を得ること。</p> <p>セキュリティゾーンの設置 ※ 下表による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用 室名</th> <th>状態</th> <th>※ 新品の保護具</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 更衣室</td> <td></td> <td>※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗頭、うがい設備</td> </tr> <tr> <td>※ 洗浄室</td> <td>負圧</td> <td>※ エアシャワー (温水シャワー)</td> </tr> <tr> <td>※ 前室</td> <td>負圧</td> <td>※ 高性能真空掃除機 使用済み保護衣保管かご</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、(財)日本建築センターの「建設技術審査証明事業」による「吹き付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術 (除去)」の審査証明書 (以下、「審査証明書」という。) を取得している工法と同等の飛散防止処理技術を有する工法とすることができる。その際には監督職員の承諾を得ること。</p> <p>除去物及び汚染等 処理方法 ※ 密封処理 (二重袋梱包) 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、除じん機フィルタについても密封処理を行う。 ・ セメント固化</p> <p>アスベスト含有保温材の除去工事 ・ 行う (適用範囲・図示) ・ 行わない</p> <p>養生等 ※ 養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。</p> <p>掻き落とし、破碎、切断による除去方法 ※ 行わない ・ 行う (3.1.3) 「アスベスト含有吹き付け材の除去」による)</p> <p>除去工法 ※ 粉じん飛散抑制剤などにより湿潤化したあとに、手ばらしによること。 ※ 除去物について(表 1.3(b)) により、密封処理とする。</p>	適用 室名	状態	※ 新品の保護具	※ 更衣室		※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗頭、うがい設備	※ 洗浄室	負圧	※ エアシャワー (温水シャワー)	※ 前室	負圧	※ 高性能真空掃除機 使用済み保護衣保管かご	<p>5. アスベスト含有成形板の処理</p> <p>アスベスト含有成形板の除去工事 (適用範囲・図示) ・ 行わない</p> <p>養生 ※ 作業場は、養生シート等を用いて区画する。</p> <p>除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破碎されたアスベスト含有成形板については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。</p> <p>9 2 (環境配慮改修工事)</p> <p>1. 断熱材</p> <p>断熱材の打込み及び現場発泡工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>箇 所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ ポリスチレンフォーム (発泡プラスチック保温材)</td> <td>下記以外</td> <td>※ 25</td> <td>JIS A 9511 / JIS 表示認証製品</td> </tr> <tr> <td>・ A種 ビーズ法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ A種 押出法 2種 b</td> <td>接地点及び屋根防水部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ A種 押出法 3種 b (スキム層付き)</td> <td>ビット内部</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ A種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム保温材</td> <td></td> <td></td> <td>JIS A 9511 の JIS 表示認証製品</td> </tr> <tr> <td>※ A種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材</td> <td></td> <td>※ 20</td> <td>JIS A 9515 による難燃性 ・ 2級 ・ 3級</td> </tr> <tr> <td>※ A種 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 施工範囲は建築工事標準詳細図(7-01-1) による。</p> <p>上記以外に用いる断熱材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>箇 所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ JIS A 発泡プラスチック保温材</td> <td>下記以外</td> <td>※ 25</td> <td>JIS 表示認証製品</td> </tr> <tr> <td>・ A種 ビーズ法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ A種 押出法 2種 b</td> <td>接地点及び屋根防水部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ A種 押出法 3種 b (スキム層付き)</td> <td>ビット内部</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ グラスウール保温材</td> <td></td> <td>※ 100</td> <td>※ 24 K品</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート ※ 被覆品 ・ 防湿層ポリエチレンフィルム(15) 張り (重材100)</p> <p>10 1. 埋戻し及び盛土の種類 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 C種の場合 建設発生土受入れ量発生場所受入条件</p> <p>2. 建設発生土の処理 ・ 構外に搬出し適切に処理する。 ・ 構外指示の場所に搬出する。(要入れ施設名・住所 等) ・ 構内指示の場所に敷きならす。 ・ 構内指示の場所にたい積する。</p> <p>11 1. コンクリートブロック塀及び塀 ブロックの種類 ※ 空洞ブロック16 (ただし、設備配管用表積等は空洞ブロックとすることができる。)</p>	種 類	箇 所	厚さ(mm)	備 考	※ ポリスチレンフォーム (発泡プラスチック保温材)	下記以外	※ 25	JIS A 9511 / JIS 表示認証製品	・ A種 ビーズ法				※ A種 押出法 2種 b	接地点及び屋根防水部分			※ A種 押出法 3種 b (スキム層付き)	ビット内部			・ 硬質ウレタンフォーム保温材				※ A種				・ フェノールフォーム保温材			JIS A 9511 の JIS 表示認証製品	※ A種				・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材		※ 20	JIS A 9515 による難燃性 ・ 2級 ・ 3級	※ A種 1				種 類	箇 所	厚さ(mm)	備 考	・ JIS A 発泡プラスチック保温材	下記以外	※ 25	JIS 表示認証製品	・ A種 ビーズ法				※ A種 押出法 2種 b	接地点及び屋根防水部分			※ A種 押出法 3種 b (スキム層付き)	ビット内部			・ グラスウール保温材		※ 100	※ 24 K品	<p>12 舗 装 工 事</p> <p>1. 再生材 ※ 使用する 路床の盛土材料 遮断層 ※ 川砂・海砂又は良質な山砂 凍上抑制層 ※ 再生クラッシュラン 切込砂利又は切込砕石材料 ※ 行わない ・ 行う (※ 乱した土 ・ 乱さない土)</p> <p>2. 盛土材料 ※ 再生クラッシュラン RC-40</p> <p>3. 遮断層及び凍上抑制層材料 ※ 行わない ・ 行う (※ 乱した土 ・ 乱さない土)</p> <p>4. 路床土の支持力比(CBR)試験 ※ 行わない ・ 行う</p> <p>5. 路床締固め度の試験 ※ 行わない ・ 行う</p> <p>6. 路盤材料 ※ 再生クラッシュラン RC-40</p> <p>7. アスファルト舗装 加熱アスファルト混合物の種類 表 層 ※ 再生密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13) 基 層 ※ 再生粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)</p> <p>アスファルト混合物等の抽出試験 ※ 行わない ・ 行う</p> <p>8. コンクリート舗装 早強セメント ※ 使用する ※ 使用しない 溶接金網 ※ あり ・ なし</p> <p>9. ブロック系舗装 ・ コンクリート平板舗装 ※ 砂目地 ・ インターロッキングブロック舗装 ※ マルタル目地 ・ 鋪石舗装 基 層 ※ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装 ・ 地盤材料 ・ 再生クラッシュラン</p> <p>10. 緑石及び側溝 ・ A種通路 ※ B種建物周辺</p> <p>11. 砂利敷き ※ 3種1号白</p> <p>12. 区画線</p> <p>13 ユ ニ ッ ト 及 び そ の 他 の 工 事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>工 法</th> <th>仕上り高 (mm)</th> <th>適用地震時 水平力(Ks)</th> <th>耐荷重性能 (N)</th> <th>表面仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 溝工法 (置敷工法)</td> <td></td> <td>・ 1.06 ※ 0.66</td> <td>・ 3,000 ・ 5,000</td> <td>・ 帯電防止 床タイル ・ タイル カーペット</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 支柱一体型 パネル工法 (置敷工法)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 支柱分離型 パネル工法 (独立支柱工法)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ポーター部 ※ 一般部分の仕様準ずる 床表面仕上げ材の品質は標準仕様による。 配線取出し用切り欠きパネルは1枚/1㎡以上とする。 空調用吹き出し(吸い込み)パネル ※ なし ・ 有り (※固定式 ・ 可変式) 施工箇所は図示</p> <p>2. 可動間仕切 (パーティション) 構造形式による種類 スタッド式密閉形 構成材の種類 アルミニウム合金系又はスチール系 パネル表面材 焼付塗装鋼板 (標準色) t=5以上 遮音性 3.6dB 以上 防火性能 不燃</p> <p>3. 移動間仕切 (スライディングドア) パネルの操作方法による種類 規定しない パネル表面材の材質及び仕上げ 製造所仕様の化粧鋼板 (標準色) t=0.5以上 ハンドル回転式又はワンタッチ上下式 3.6dB 以上 遮音性 不燃 防火性能 不燃 取り付け用あと施工アンカー 材質、寸法等は図示又は製造所の仕様による</p> <p>4. トイレブース 表面材 メラミン化粧板 (標準色) 幅 木 ステンレス製H=60 フレーム アルミ製 扉 厚40中心吊りアルミ製エッジ、 帽子掛け戸当たり付き</p> <p>5. 階段滑り止め (ノンスリップ) 材 種 ステンレス (SUS304) ビニールタイヤ入り (幅約mm) 取り付け方法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法</p> <p>6. 床目地棒 ステンレスFB (SUS304) t5~6×H12 (床仕上げが異なる場合に設ける。但し、建具部は建具表による。)</p> <p>7. 鏡 耐湿鏡 t=5 ステンレスフレーム付き</p> <p>8. 表 示 衝突防止表示 ステンレス製 H.L.仕上げ φ30程度 市販品 誘導標識 市販品 室名札</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>形 式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天 井</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ 450×450</td> <td>※ 目地タイプ ・ 600×600 ※ 額縁タイプ ・ 450×450 ※ 一般型貼物用 ・ 一般型充填用</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ 600×600</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>10. 視覚障害者用誘導ブロック 屋 外 ※ コンクリート製 ・ 磁器質タイル (※100角 ・ 150角)</p>	施工場所	工 法	仕上り高 (mm)	適用地震時 水平力(Ks)	耐荷重性能 (N)	表面仕上げ		・ 溝工法 (置敷工法)		・ 1.06 ※ 0.66	・ 3,000 ・ 5,000	・ 帯電防止 床タイル ・ タイル カーペット		・ 支柱一体型 パネル工法 (置敷工法)						・ 支柱分離型 パネル工法 (独立支柱工法)					施工箇所	材 種	寸 法	形 式	天 井	※ アルミニウム製	※ 450×450	※ 目地タイプ ・ 600×600 ※ 額縁タイプ ・ 450×450 ※ 一般型貼物用 ・ 一般型充填用	床	※ アルミニウム製	※ 600×600	
材 料 名	定性分析	定量分析																																																																																																																																																																																																																																													
・	・ (試料数:)	・ (試料数:)																																																																																																																																																																																																																																													
・	・ (試料数:)	・ (試料数:)																																																																																																																																																																																																																																													
・	・ (試料数:)	・ (試料数:)																																																																																																																																																																																																																																													
・	・ (試料数:)	・ (試料数:)																																																																																																																																																																																																																																													
適用名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	分 名 等																																																																																																																																																																																																																																											
・ 測定1	処理作業前	処理作業室内 (注1)	※2点 ※2点 ※2点	・ 点 ・ 点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
○ 測定2		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	○ 4点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
○ 測定3	処理作業中	処理作業室内 (注1)	※2点 ※2点 ※2点	○ 1点 ・ 点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
・ 測定4		セキュリティゾーン入口 (空気の流れを確認)	※1点 ※1点 ※1点	・ 点 ・ 点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
○ 測定5		負圧・粉じん装置の排出出口 (除じん装置の性能確認)	※1点 ※1点	・ 点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
○ 測定6		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	○ 4点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
・ 測定7	処理作業後シート撤去前	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・ 点 ・ 点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
○ 測定8		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	○ 4点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
・ 測定9	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・ 点 ・ 点 ・ 点																																																																																																																																																																																																																																											
測定点	測定1	測定2	測定3	測定4	測定5																																																																																																																																																																																																																																										
数計機器	位相差・分散顕微鏡																																																																																																																																																																																																																																														
メンブレンフィルタの直径	2.5mm																																																																																																																																																																																																																																														
試料の吸引流量	1 L/min	5 L/min	1.0 L/min																																																																																																																																																																																																																																												
試料の吸引時間	5min	1.2 0min	2.4 0min																																																																																																																																																																																																																																												
試料の透明化	アセトン固定-有機物灰化-屈折率浸液法																																																																																																																																																																																																																																														
計数条件	総合倍率4.0倍、アスベスト繊維総数、通常5.0視野																																																																																																																																																																																																																																														
計数アスベスト	幅3μm未満、長さ5μm以上、アスベクト比(長さ/幅)3以上																																																																																																																																																																																																																																														
定量限界	5.0本/L	0.47本/L	0.3本/L																																																																																																																																																																																																																																												
適用 室名	状態	※ 新品の保護具																																																																																																																																																																																																																																													
※ 更衣室		※ 呼吸用保護具保管箱 ※ 洗頭、うがい設備																																																																																																																																																																																																																																													
※ 洗浄室	負圧	※ エアシャワー (温水シャワー)																																																																																																																																																																																																																																													
※ 前室	負圧	※ 高性能真空掃除機 使用済み保護衣保管かご																																																																																																																																																																																																																																													
種 類	箇 所	厚さ(mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																												
※ ポリスチレンフォーム (発泡プラスチック保温材)	下記以外	※ 25	JIS A 9511 / JIS 表示認証製品																																																																																																																																																																																																																																												
・ A種 ビーズ法																																																																																																																																																																																																																																															
※ A種 押出法 2種 b	接地点及び屋根防水部分																																																																																																																																																																																																																																														
※ A種 押出法 3種 b (スキム層付き)	ビット内部																																																																																																																																																																																																																																														
・ 硬質ウレタンフォーム保温材																																																																																																																																																																																																																																															
※ A種																																																																																																																																																																																																																																															
・ フェノールフォーム保温材			JIS A 9511 の JIS 表示認証製品																																																																																																																																																																																																																																												
※ A種																																																																																																																																																																																																																																															
・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材		※ 20	JIS A 9515 による難燃性 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																																																																																																																																																												
※ A種 1																																																																																																																																																																																																																																															
種 類	箇 所	厚さ(mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																												
・ JIS A 発泡プラスチック保温材	下記以外	※ 25	JIS 表示認証製品																																																																																																																																																																																																																																												
・ A種 ビーズ法																																																																																																																																																																																																																																															
※ A種 押出法 2種 b	接地点及び屋根防水部分																																																																																																																																																																																																																																														
※ A種 押出法 3種 b (スキム層付き)	ビット内部																																																																																																																																																																																																																																														
・ グラスウール保温材		※ 100	※ 24 K品																																																																																																																																																																																																																																												
施工場所	工 法	仕上り高 (mm)	適用地震時 水平力(Ks)	耐荷重性能 (N)	表面仕上げ																																																																																																																																																																																																																																										
	・ 溝工法 (置敷工法)		・ 1.06 ※ 0.66	・ 3,000 ・ 5,000	・ 帯電防止 床タイル ・ タイル カーペット																																																																																																																																																																																																																																										
	・ 支柱一体型 パネル工法 (置敷工法)																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 支柱分離型 パネル工法 (独立支柱工法)																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	材 種	寸 法	形 式																																																																																																																																																																																																																																												
天 井	※ アルミニウム製	※ 450×450	※ 目地タイプ ・ 600×600 ※ 額縁タイプ ・ 450×450 ※ 一般型貼物用 ・ 一般型充填用																																																																																																																																																																																																																																												
床	※ アルミニウム製	※ 600×600																																																																																																																																																																																																																																													

海老名小学校（西棟） 外部仕上表

西棟		既 存	改 修	符号
屋上	R階・3階・PH	平場・立上り：シート防水（露出・歩行用）（S-F3） パラペット部：コンクリート金コテ押え アルミ笠木 撤去処分	平場：合成高分子系 μ -フィン μ シート防水工法、露出防水層非撤去（既存防水存置）、機械的工法（S-M2） 立上り（7 μ 下まで）：合成高分子系 μ -フィン μ シート防水工法、露出防水撤去（既存防水撤去）接着工法（S-F2） パラペット部：アルミ笠木 清掃	①
	共通	縦型ドレイン（計5ヶ所）撤去処分、横引ドレイン（計8ヶ所）撤去処分	縦型ドレイン（計5ヶ所）：新設・先付け納まり、横引ドレイン（計8ヶ所）：新設・先付け納まり（1階底部含む）	
バルコニー <small>※軒裏は庇・RC造と同じ</small>		平場・立上り：コンクリート打ち放し補修の上、塗膜防水 中継用ドレイン（計9ヶ所）撤去処分 ステンレス手摺 H=1,250	平場・立上り： μ ル μ 系塗膜防水工法、露出防水層非撤去、密着クロス挿入工法（X-2） 中継用ドレイン（9ヶ所） SUS手摺 清掃	②
外壁	RC造	コンクリート打ち放し補修のうえ防水型複層塗材E吹付 ※7 μ ス μ ス含有仕上塗材 【図示】	吹付材除去：集塵装置付き超高压水洗工法（100MPa以上） 下地調整のうえ防水型複層塗材E吹付	③
	外巾木	コンクリート打ち放し補修 【図示】	ひび割れ補修	④
庇	RC庇（立上り有）	平場・立上り：塗膜防水 パラペット上部巻込み、立上り天端防水型複層塗材E吹付 ※7 μ ス μ ス含有仕上塗材 【図示】	平場・立上り： μ ル μ 系塗膜防水工法、露出防水層非撤去、密着クロス挿入工法（X-2） パラペット上部巻込み、立上り天端 吹付材除去：集塵装置付き超高压水洗工法（100MPa以上） 下地調整のうえ防水型複層塗材E吹付	⑤
	RC庇（立上り無）	ウレタン塗膜防水	μ ル μ 系塗膜防水工法、露出防水層非撤去、密着クロス挿入工法（X-2）	⑥
軒裏 <small>（μルμ造含む）</small>	RC造	コンクリート打ち放し補修の上、外装薄塗材E吹付 ※7 μ ス μ ス含有仕上塗材 【図示】	吹付材除去：集塵装置付き超高压水洗工法（100MPa以上） 下地調整のうえ外装薄塗材E吹付	⑦
	昇降口	アルミ製スバンドレル	清掃	⑧
建具		スチール格子扉 7 μ ミ：7 μ ミ付処理	スチール：塗膜除去 下地処理 錆止め塗料塗り 耐候性塗料（DP）塗り 7 μ ミ・ガラス：内外清掃 鋼製建具廻り：シーリング材打ち替えMS-2 ※スチール製建具のガラス廻りを含む ガラスとめシーリング打替え	⑨
樋	縦樋	【樋A】 白 μ ス管 ϕ 100 支持金物 ϕ 1,500内外 S μ P塗装 【樋B】 硬質塩ビ管 ϕ 75 ※撤去処分 支持金物 ϕ 1,200内外	塗膜除去 下地処理 錆止め塗料塗り 耐候性塗料（DP）塗り ※支持金物とも 硬質塩ビ管 ϕ 75（ μ ラ）新設 既存支持金物：塗膜除去・下地処理・錆止め塗料塗・耐候性塗料（DP）塗り	⑩
屋外階段		蹴上、踏面：モルタル金コテ 塗膜防水 巾木：塗膜防水立ち上げH=100 壁面：防水型複層塗材E吹付 段裏：外装薄塗材E吹付 ノンスリップ（ステンレス）（既存のまま）	蹴上、踏面、巾木：ウレタン系塗膜防水工法、露出防水層撤去（既存防水撤去）、密着クロス挿入工法（X-2） 壁面 吹付材除去：集塵装置付き超高压水洗工法（100MPa以上） 下地調整のうえ防水型複層塗材E吹付	⑪
その他	手すり	ステンレス手摺 H=1,250 、ステンレス手摺 H=1,100	清掃	⑫
	スチールメッシュフェンス	屋上スチールメッシュフェンス H=1,500 メッシュ撤去	既存支柱部 下地処理 錆止め塗料塗り 耐候性塗料（DP）塗り メッシュ新設	⑬
	シーリング	打継目地・伸縮目地・耐震スリット等	シーリング材打ち替え MS-2（10 \times 20） PU-2（10 \times 10）	
	欠損・腐朽部	各所各仕様		

特記事項

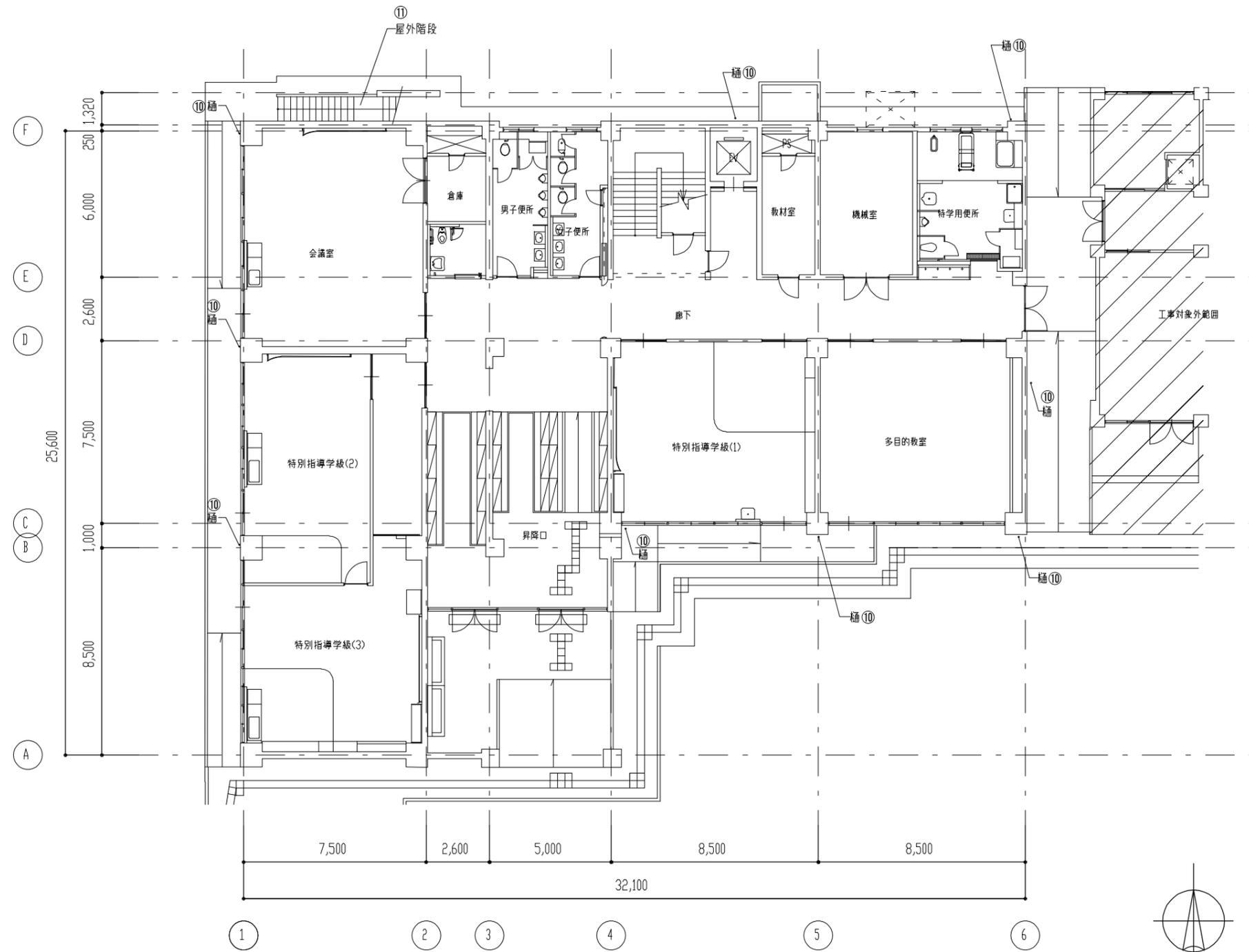
<p>(1) 外壁のコンクリート面・モルタル面等のひび割れ、浮き、爆裂、欠損部は改修を行う。以下によらない場合は監督員等との協議を行う。</p> <p>(2) 浮き部分：アンカーμソング部分μキμ樹脂注入工法（16本/μm²） 爆裂部：μキμ樹脂μルμ充填工法（鉄筋防錆処理含む） ひび割れ、0.2mm以上1.0mm以下：自動式低圧μキμ樹脂注入工法 ひび割れ、1.0mm超：Uカット充填工法 ひび割れ、貫通部分：シーリング注入 欠損部：μリマセメントμルμ充填工法（深さ30mm程度を超える欠損はμキμ樹脂μルμ充填工法とする）</p> <p>(3) 既存防水下地の異物等はμレシ全面清掃する。防水下地調整材は平場・立上りともμリマセメントμスとする。</p> <p>(4) シート防水施工箇所はμレシの引抜試験を実施する。</p> <p>(5) シート防水の機械固定μレシの配置は施工図・計算書を提出のうえ、監督員等の承諾を受ける。</p> <p>(6) μ-ドレイン・中継用ドレイン：改修用を設置（キャップとも）する。改修用ドレインの設置に支障となる部分を撤去する。ドレイン廻りの不陸が大きい場合はμリマセメントμルμ等で補修する。</p> <p>(7) 外壁の打継目地・伸縮目地及び防水保護層の伸縮目地は撤去しμリμルμ系シーリング材を充填する。</p> <p>(8) 軒裏（庇、屋外階段等）の仕上塗材は鉄部を除き外装薄塗材Eとする。</p> <p>(9) 設備配管等支持金物は再塗装をする。また、設備配管は既存利用するため、シート防水の施工に影響がある範囲はμキμキμシ対応する。</p> <p>(10) 建具廻りシーリング材は撤去し、変成シリコン系シーリング材を充填する。</p> <p>(11) 建具ガラス・ガラスは外装改修後、清掃（両面）を行う。</p> <p>(12) 外装部に設置されている設備および支持金物は、再塗装（下地調整、錆止め、DP1級）を行う。SUS製のものは塗装せず清掃をおこなう。</p> <p>(13) ネットフェンスはひし形金網交換を行い、既存支柱部・アンクル等は塗替えを行う。</p> <p>(14) 7μスμス含有建材の撤去は、関係法令、μニμ7μ、関係官庁指導により必要な隔離や養生及び設備を設置し、適切に撤去処分すること。</p>

海老名市

Ebine City



図面名称	外部仕上表・特記事項	図面番号	A-06
縮尺	NS		
件名	海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事（西棟）		



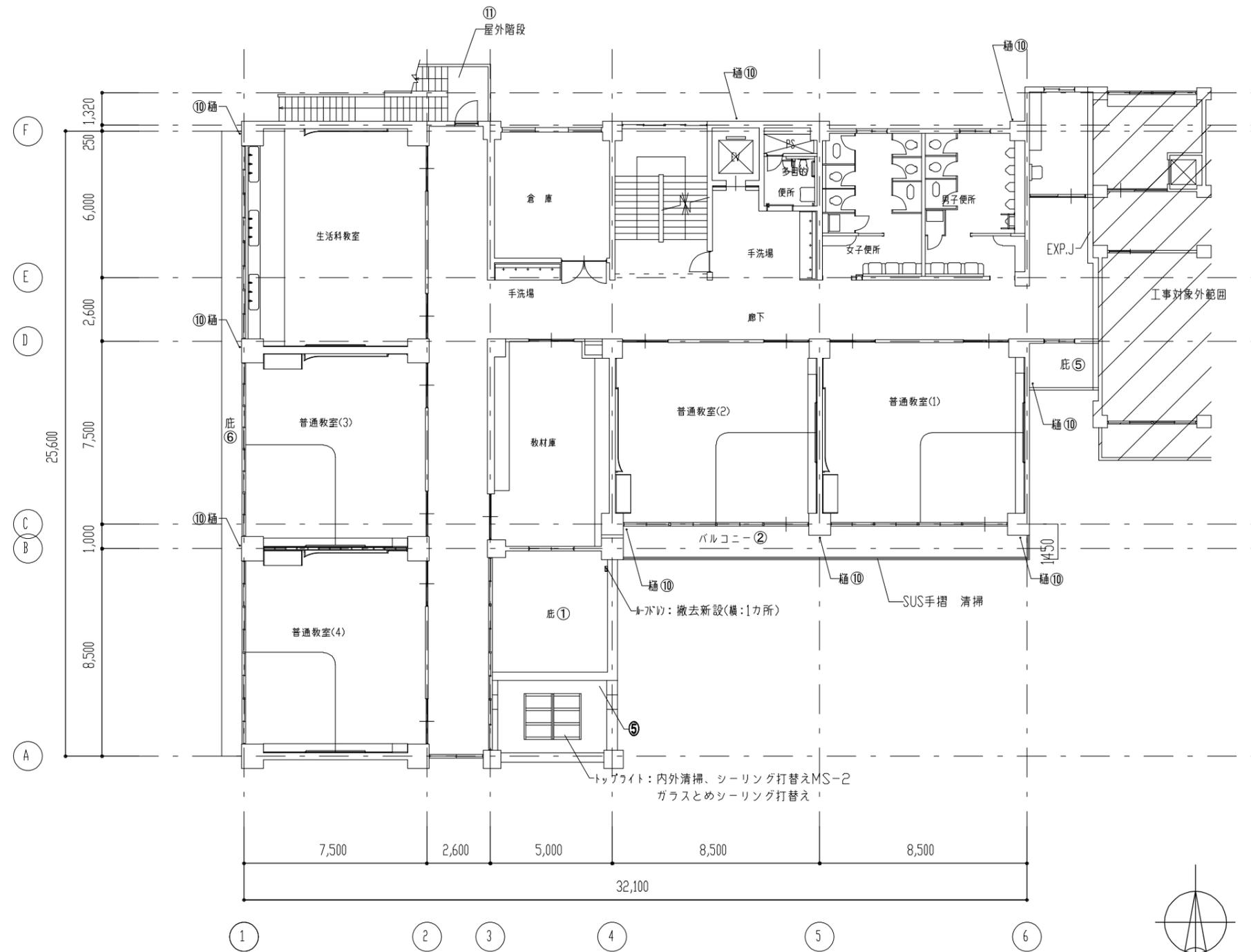
1 階平面図 S=1/200

海老名市
Ebina City



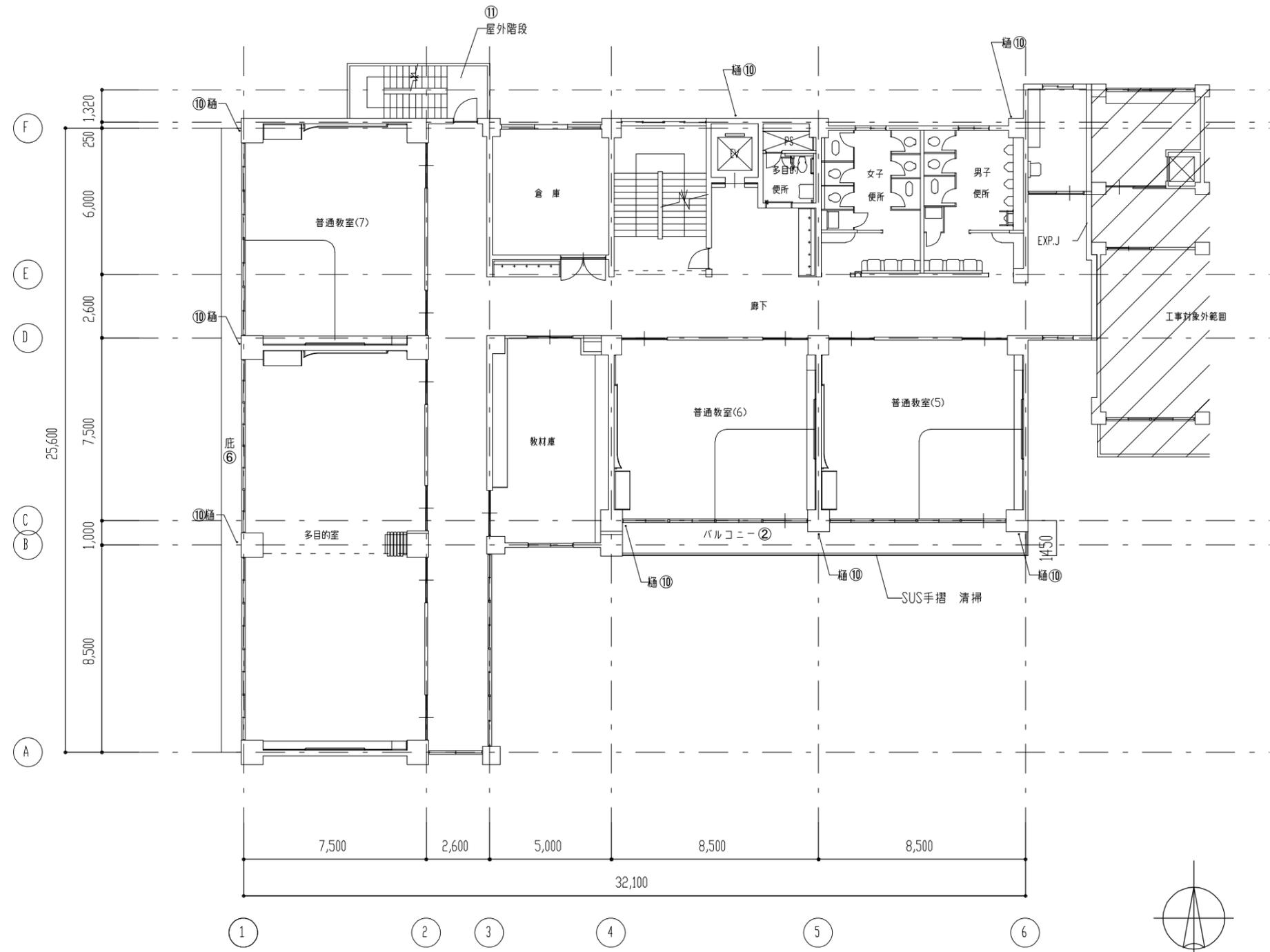
図面名称 西棟 1 階平面図
縮尺 A1:1/200 A3:1/400
件名 海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)

図面番号
A-07



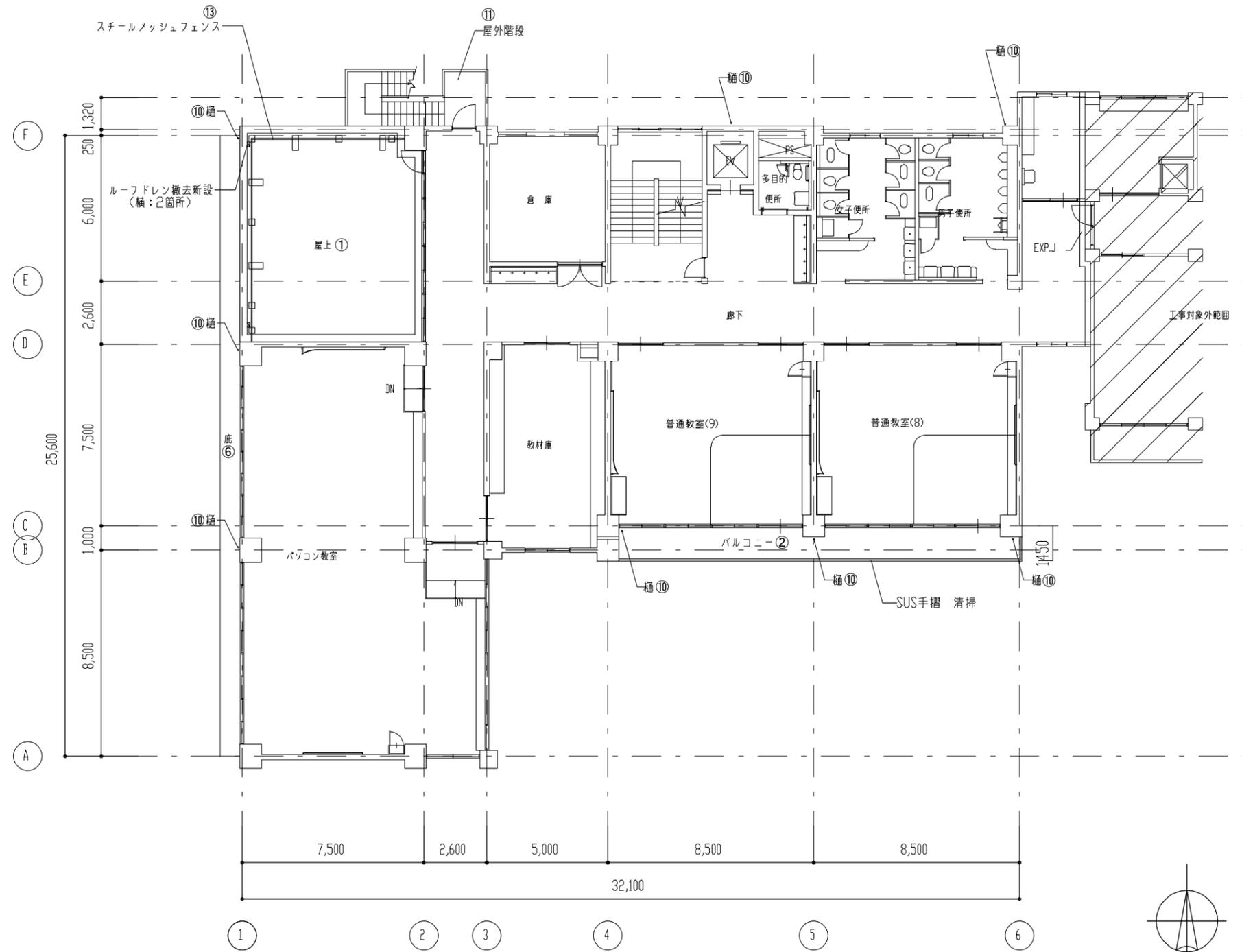
2階平面図 S=1/200





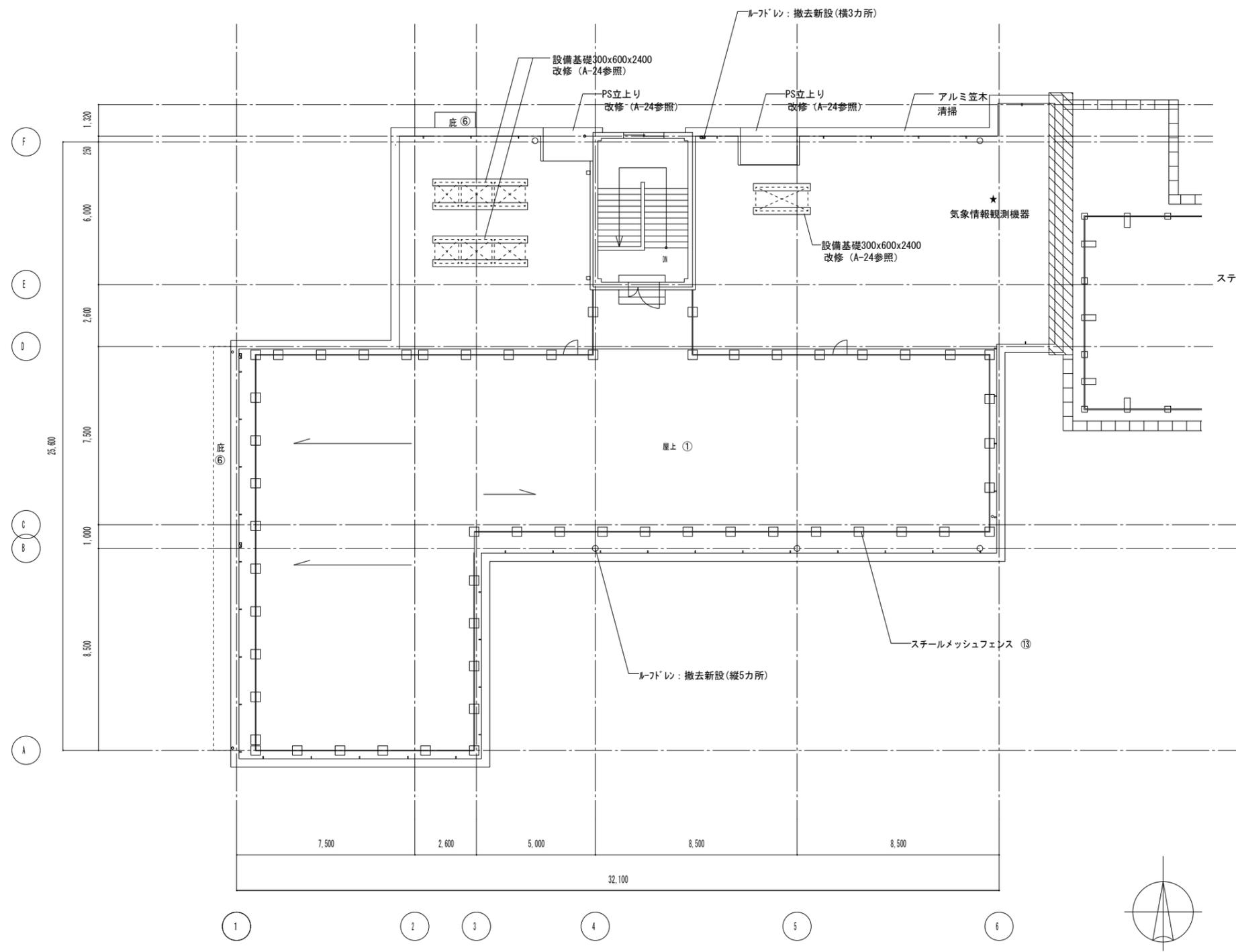
3階平面図 S=1/200



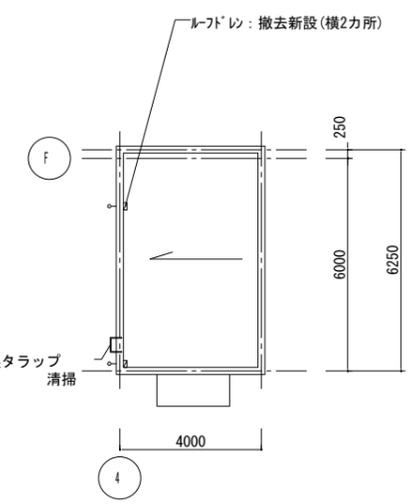


4階平面図 S=1/200





R階平面図 S=1/200

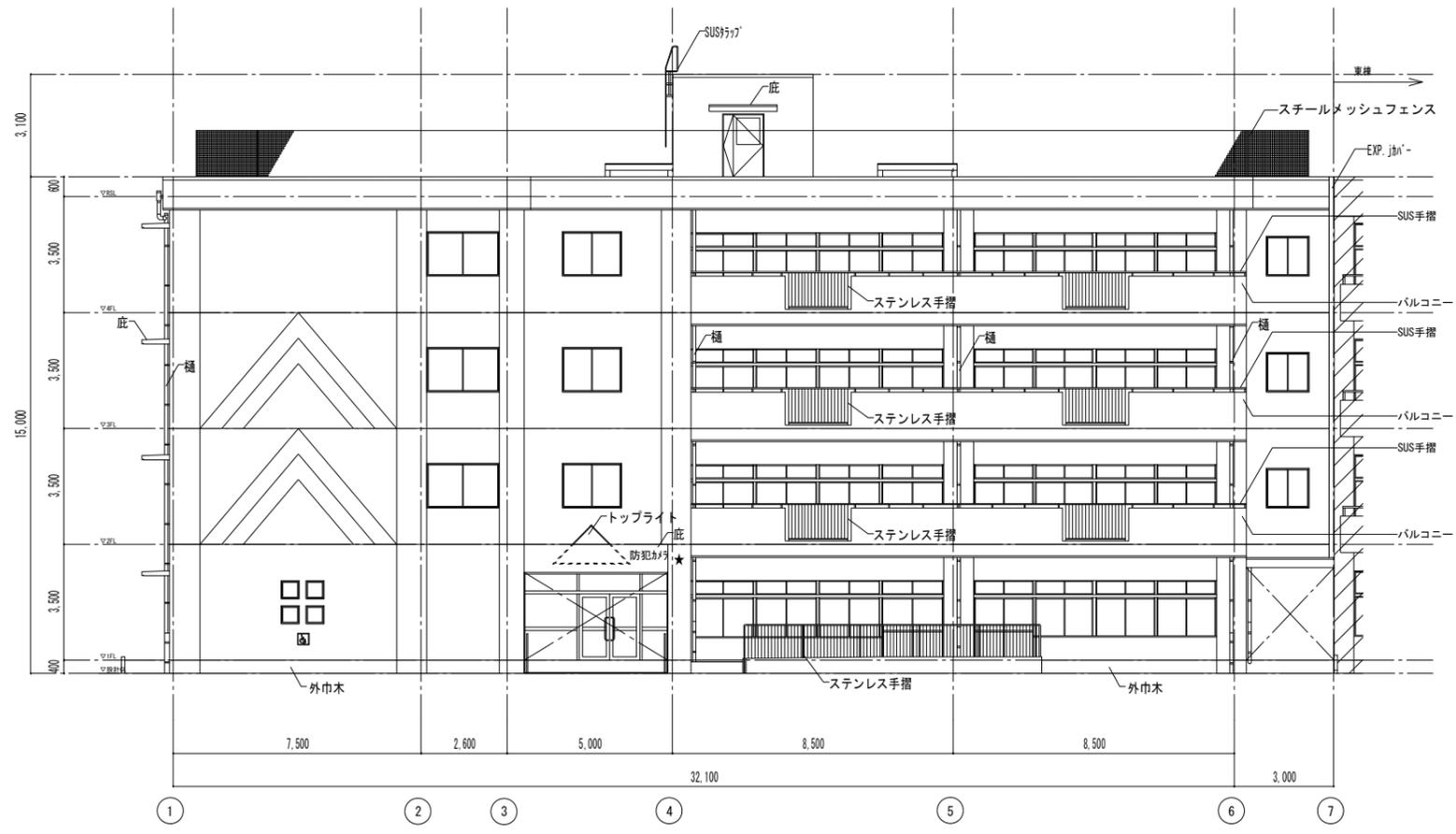


PH平面図 S=1/200

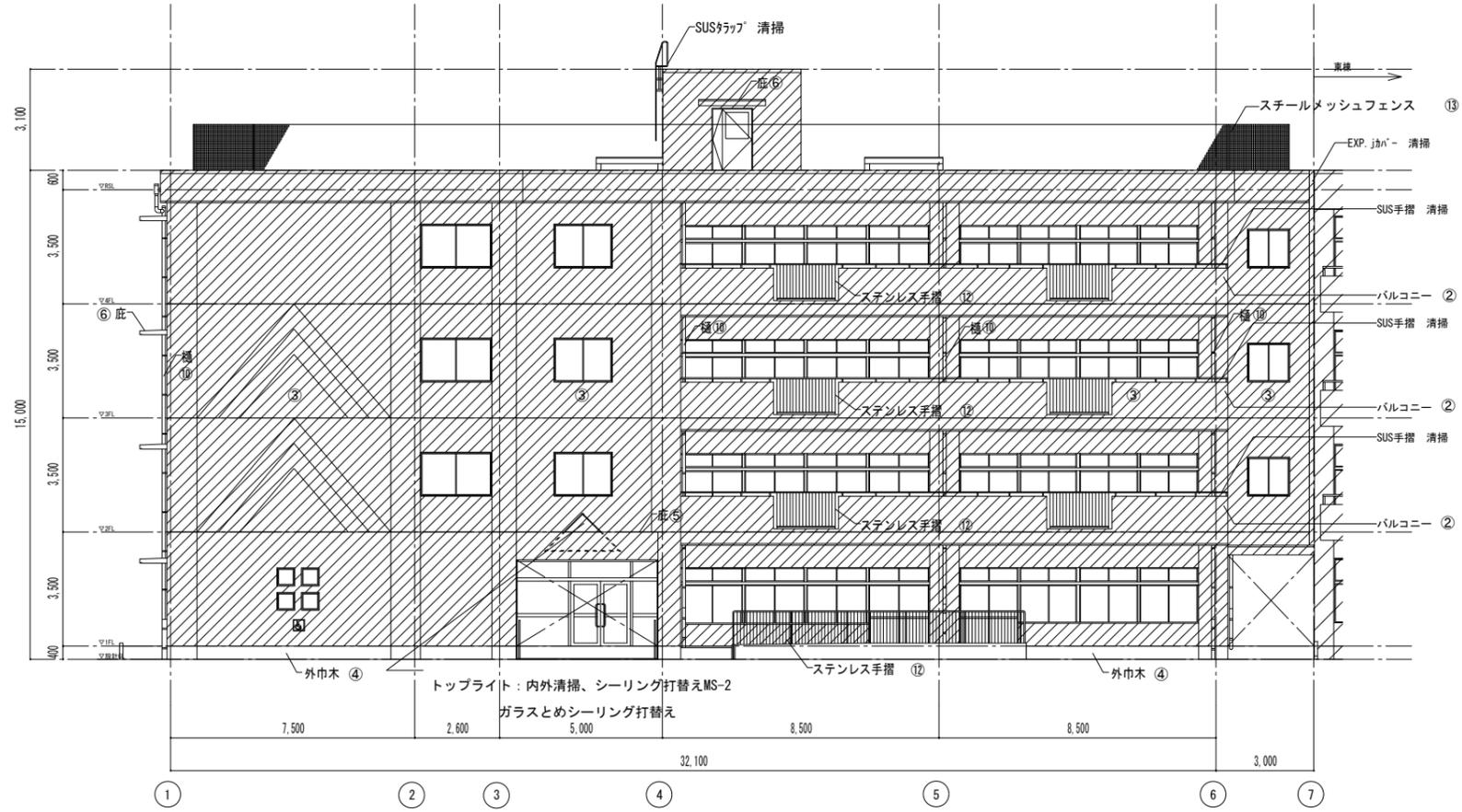
取外し再取付を行う設備機器
屋上設備 (1ヶ所)



図面名称	西棟R階平面図	図面番号	A-11
縮尺	A1:1/200 A3:1/400		
件名	海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)		



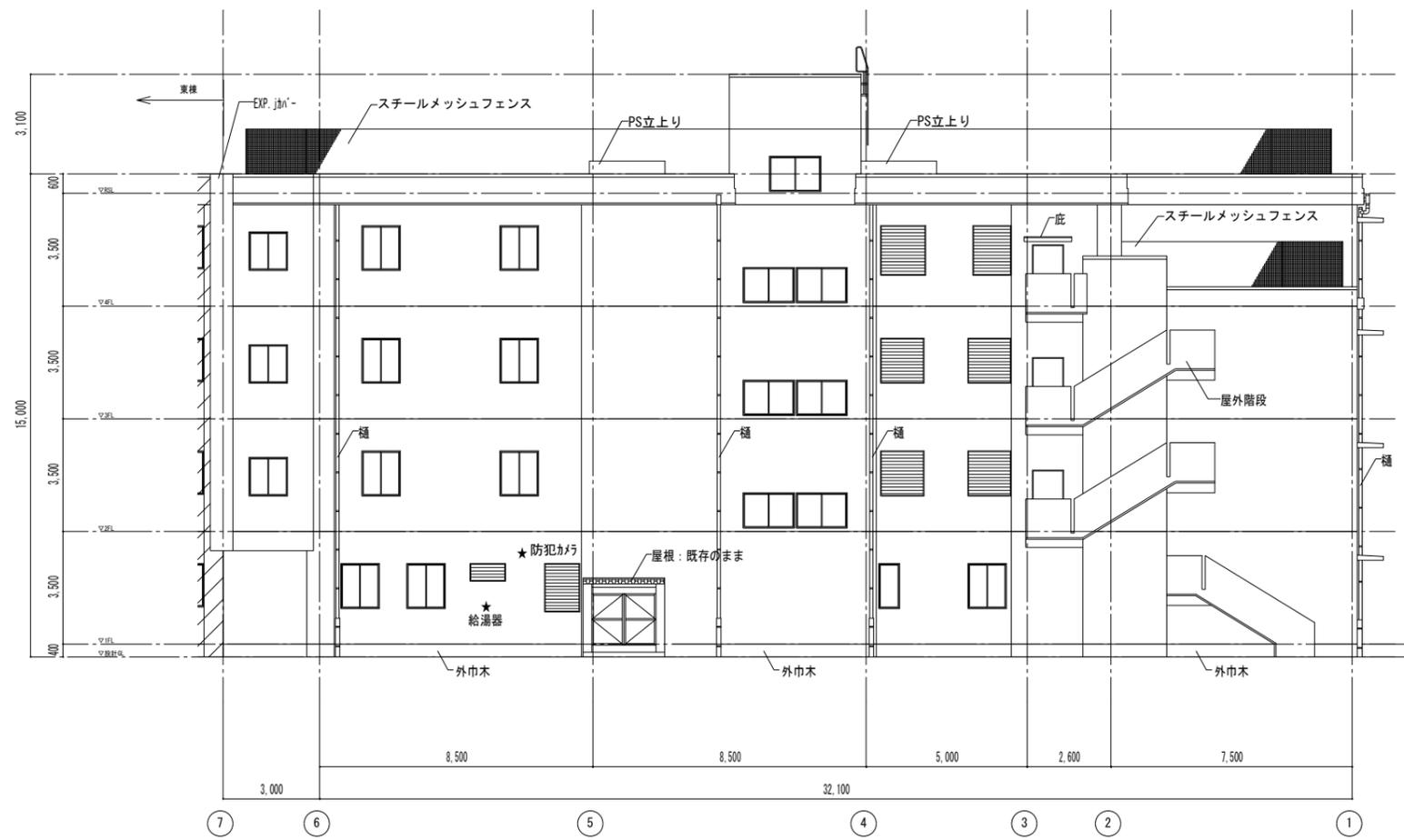
【改修前】南面立面図 S=1/200



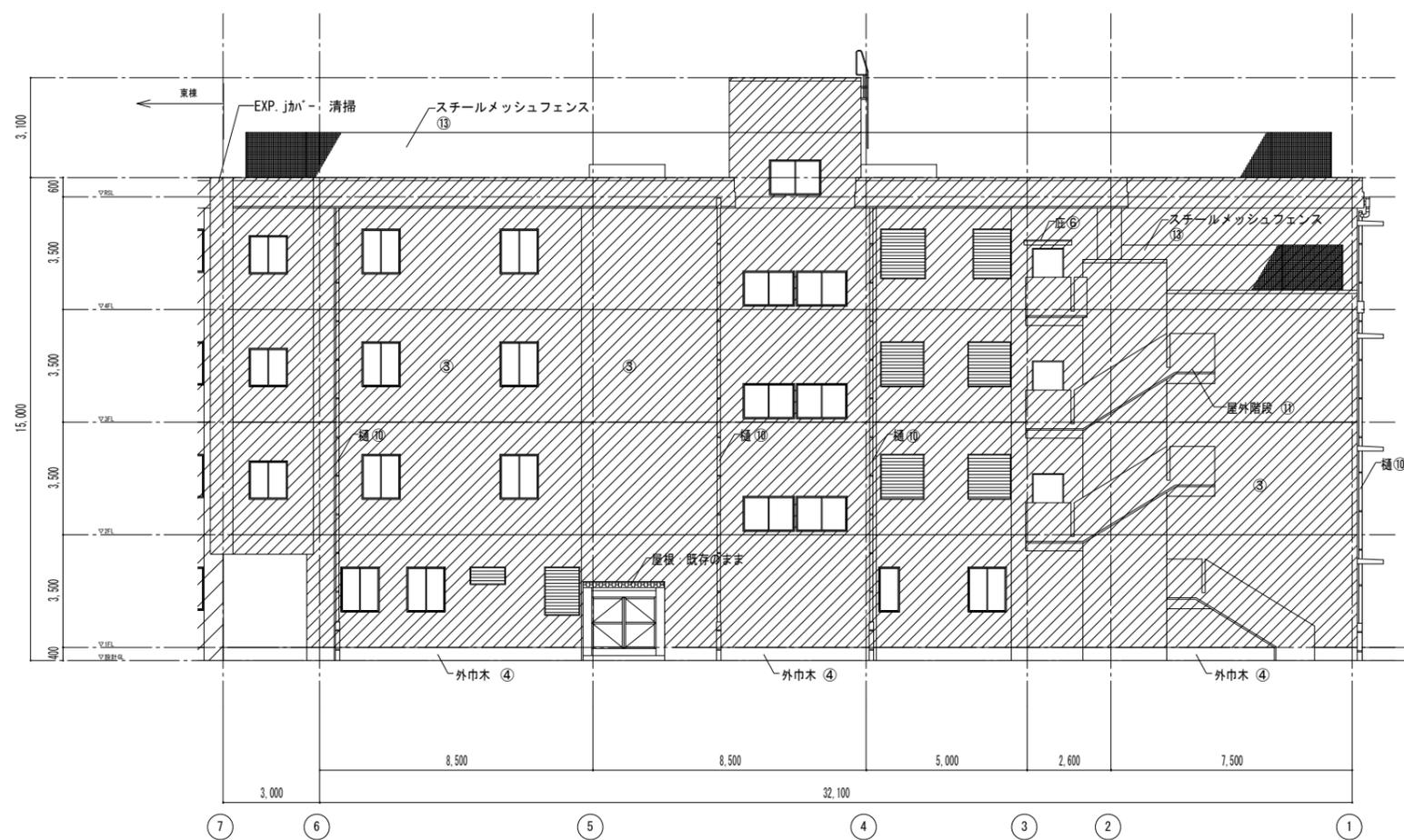
【改修後】南面立面図 S=1/200



図面名称	西棟南側立面図	図面番号	A-12
縮尺	A1:1/200 A3:1/400		
件名	海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)		



【改修前】北面立面図 S=1/200

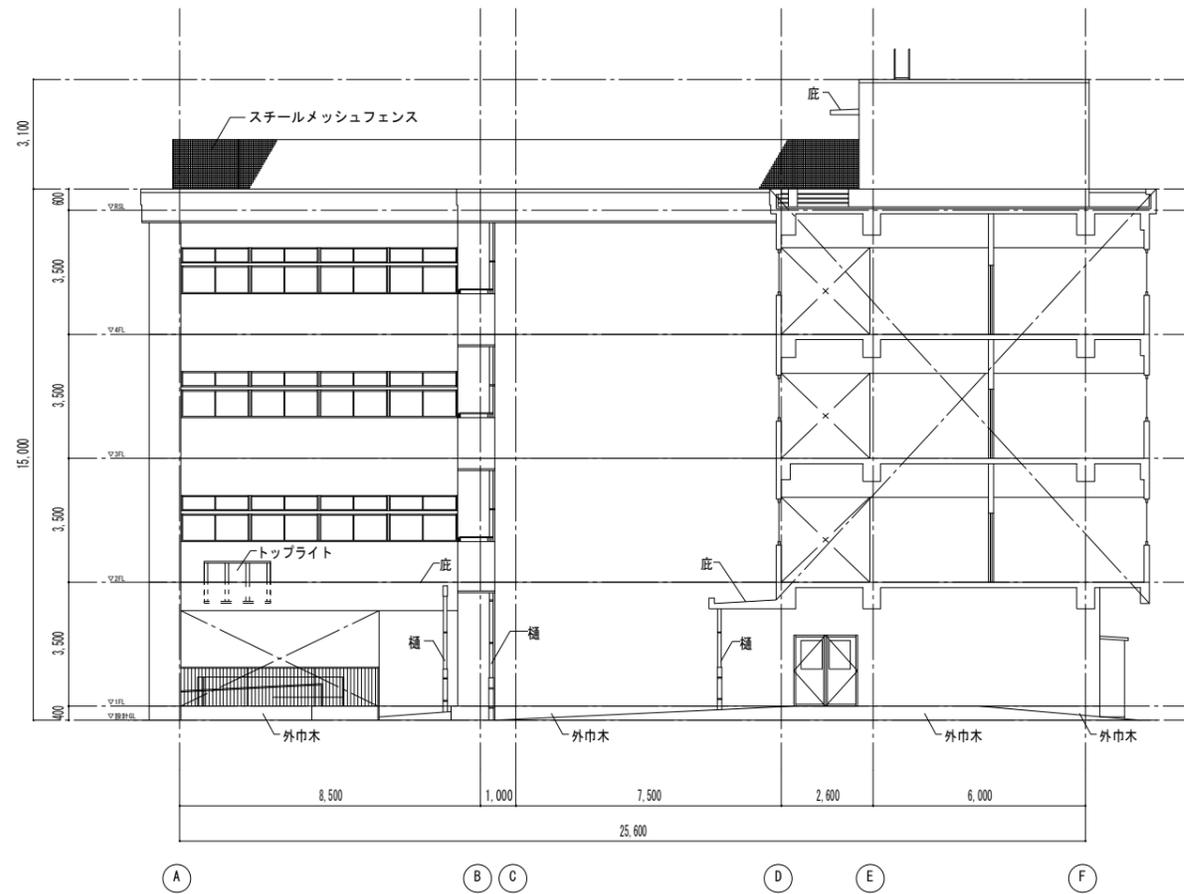


【改修後】北面立面図 S=1/200

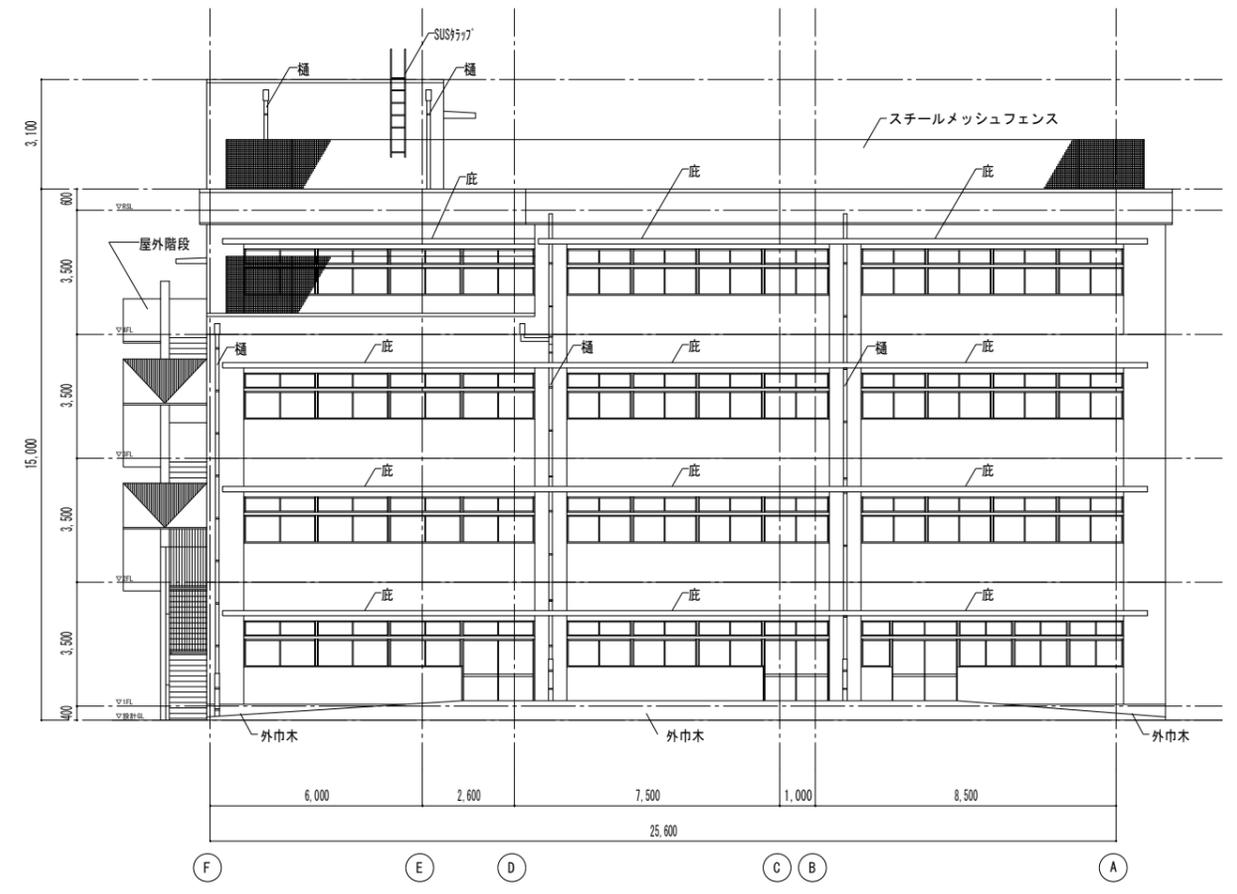

 アスベスト含有仕上塗材撤去範囲



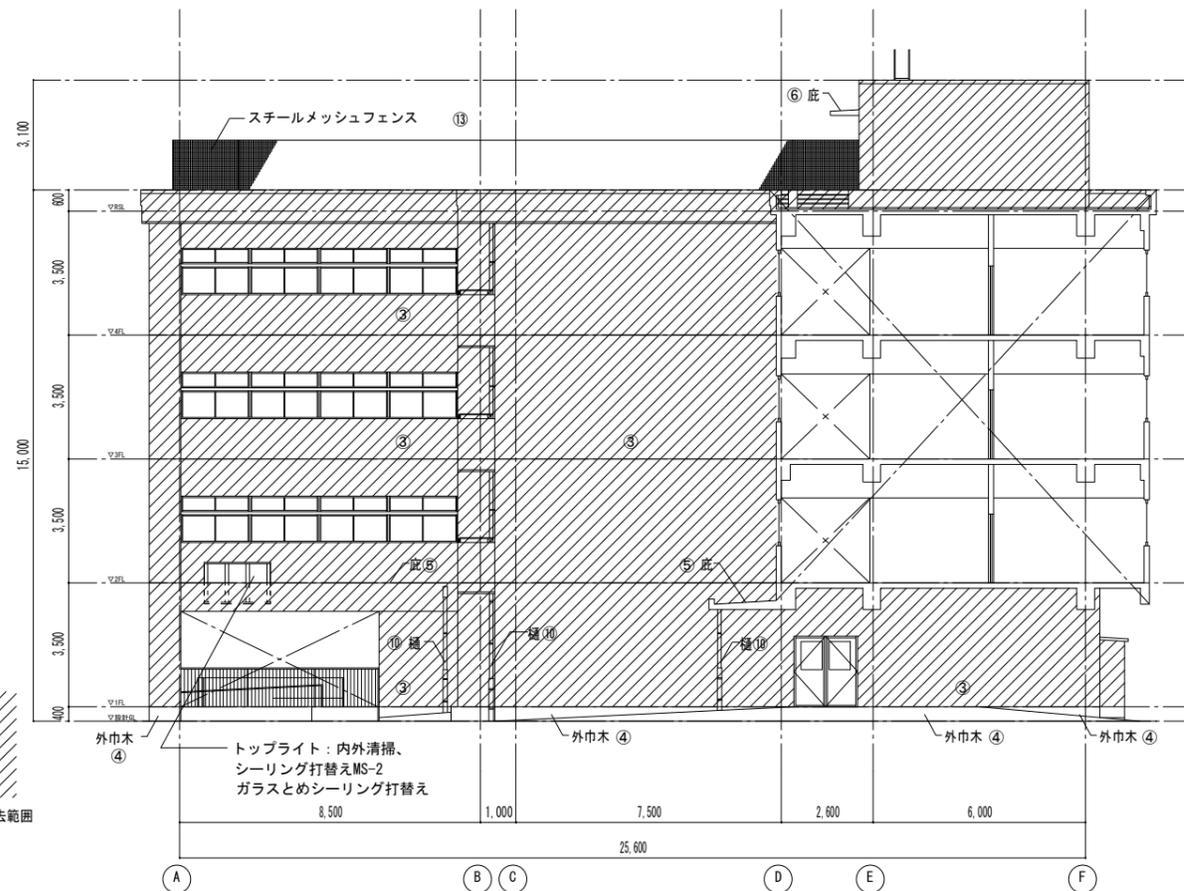
図面名称	西棟北側立面図	図面番号	A-13
縮尺	A1:1/200 A3:1/400		
件名	海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)		



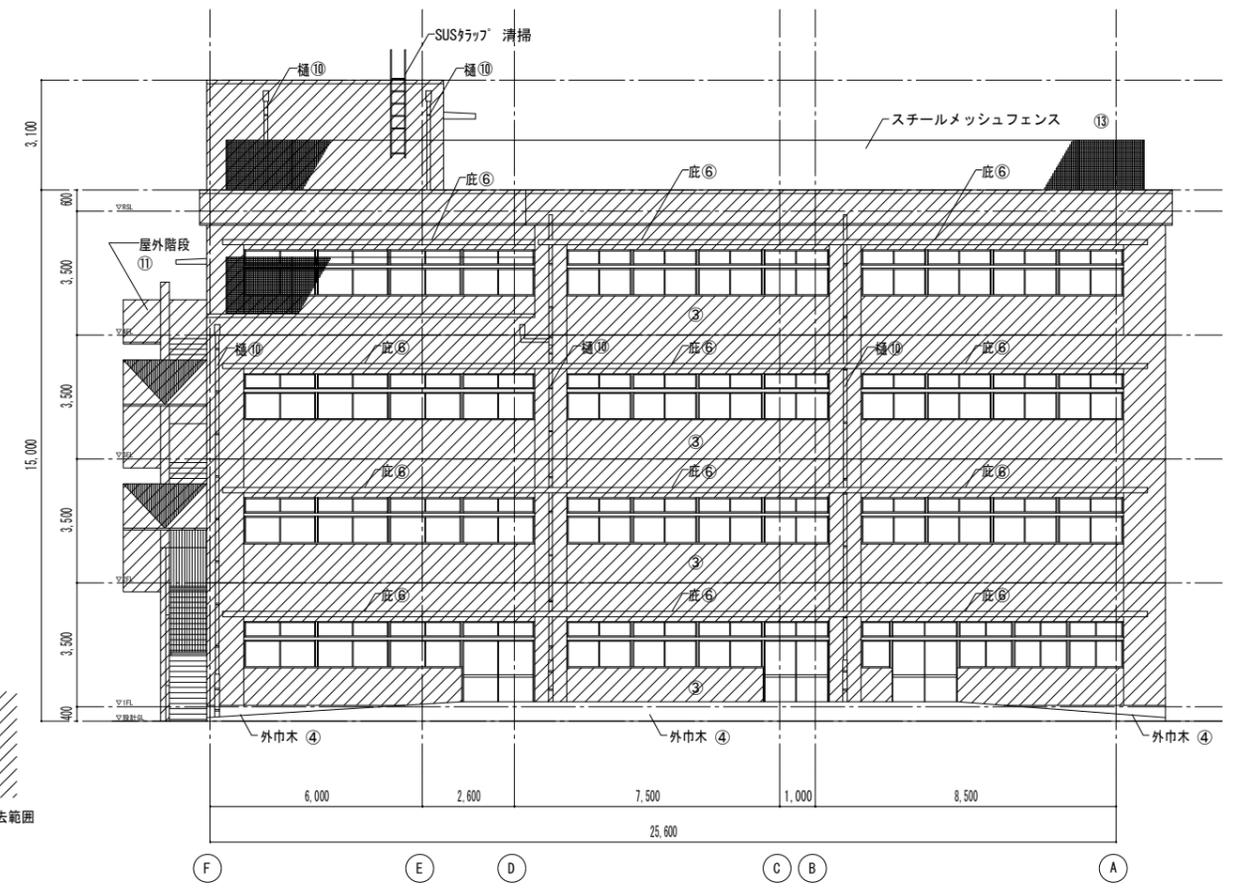
【改修前】東面立面図 S=1/200



【改修前】西面立面図 S=1/200

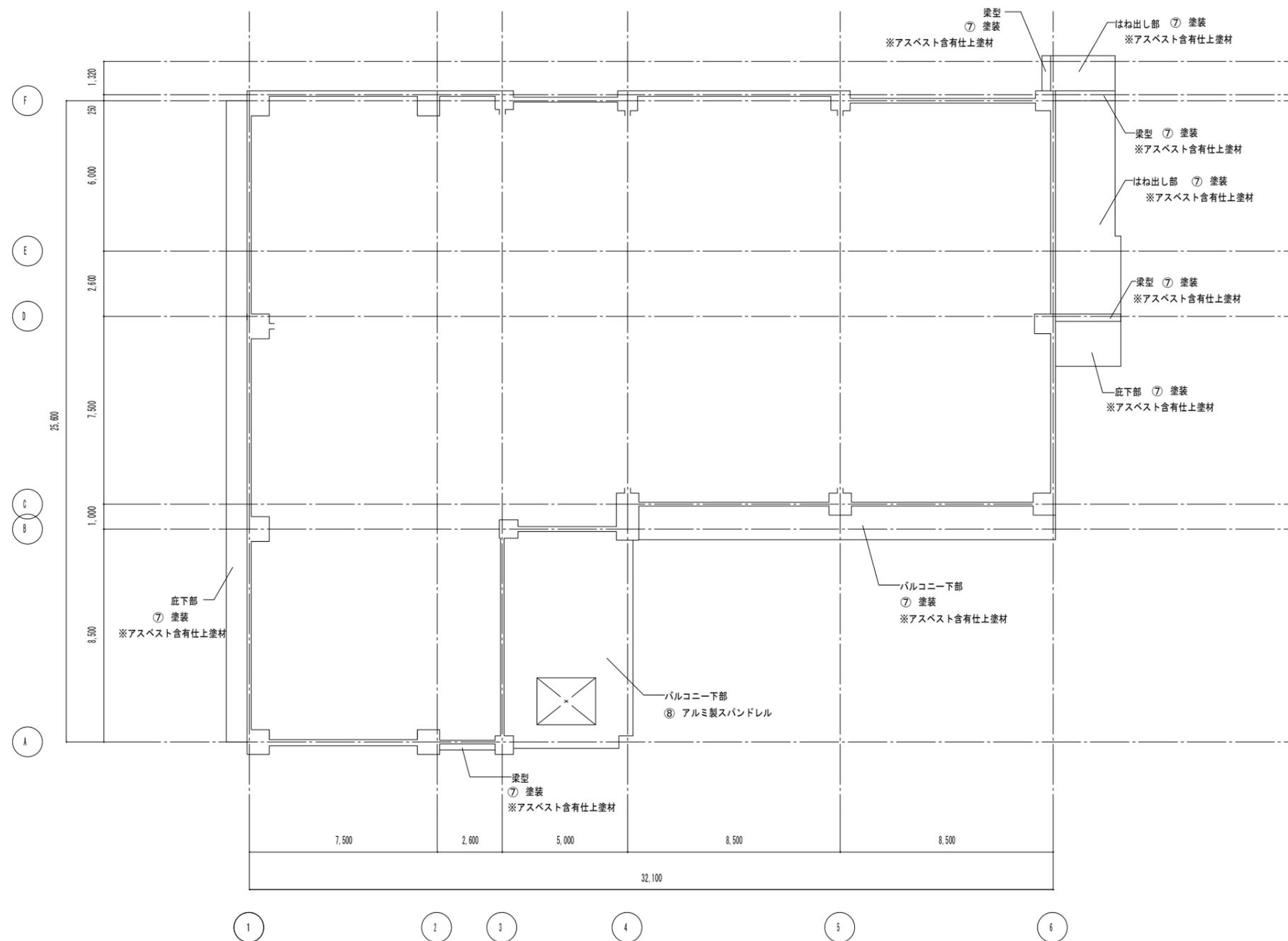


【改修後】東面立面図 S=1/200



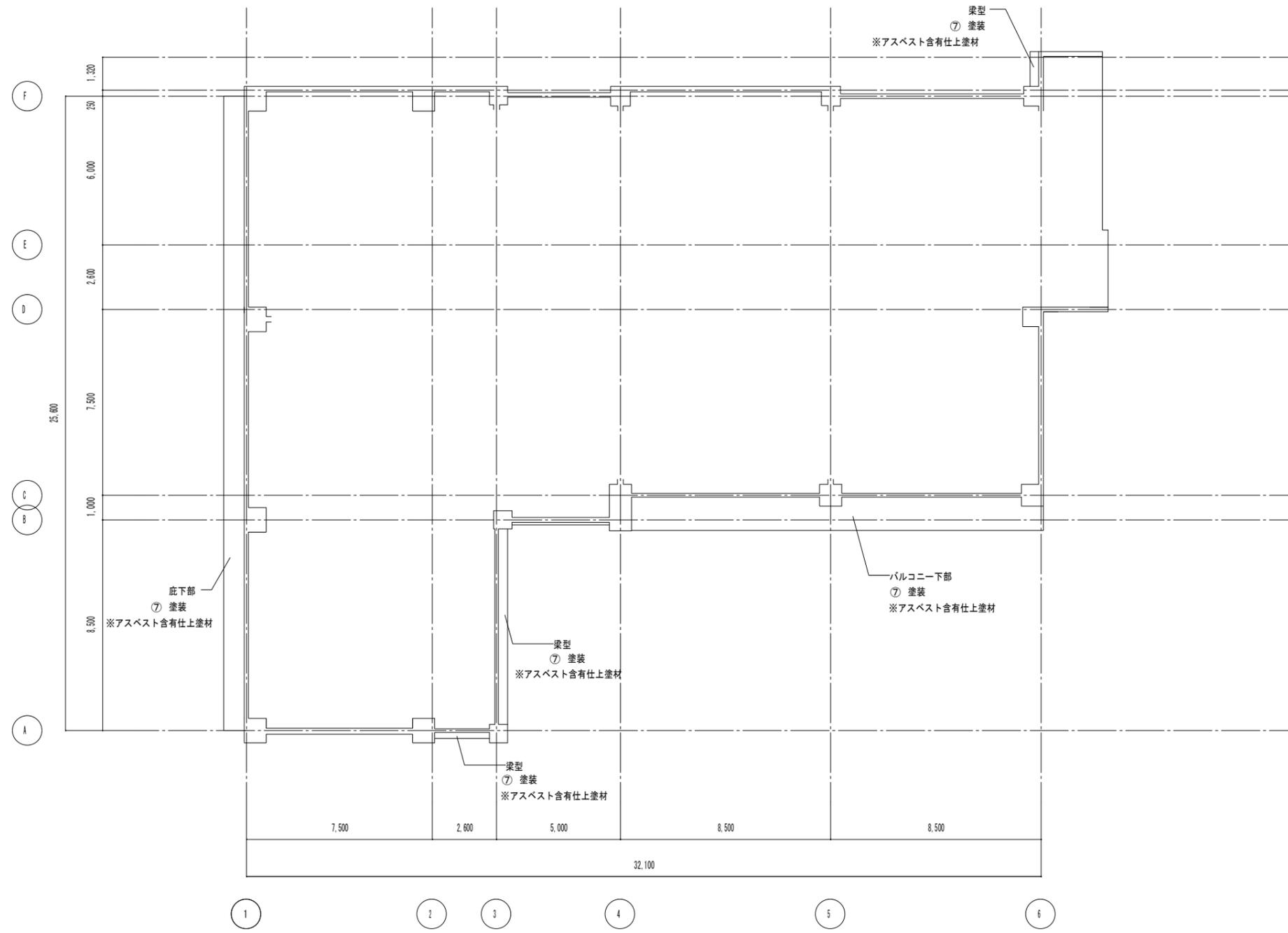
【改修後】西面立面図 S=1/200





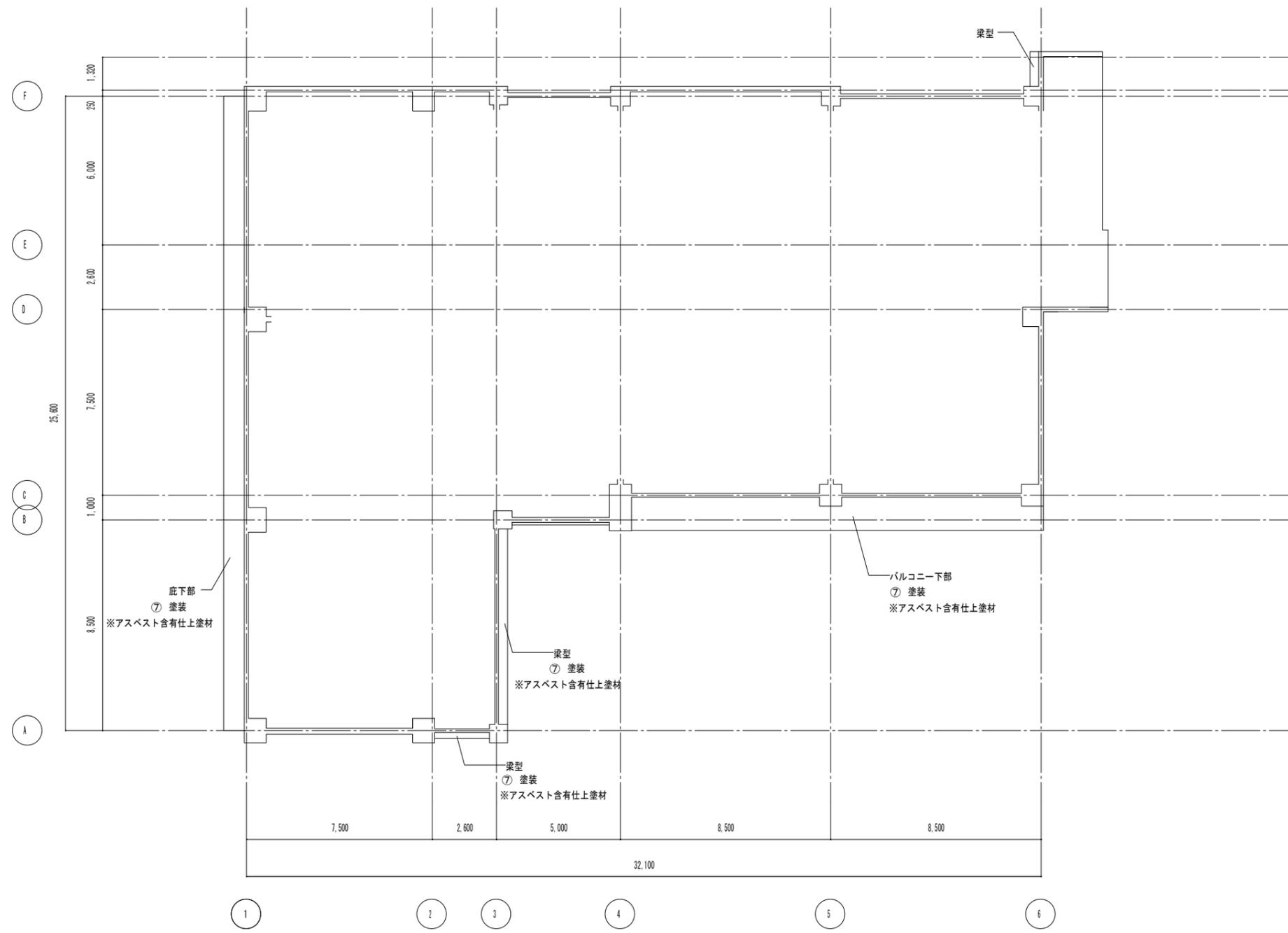
1階軒天伏図 S=1/200





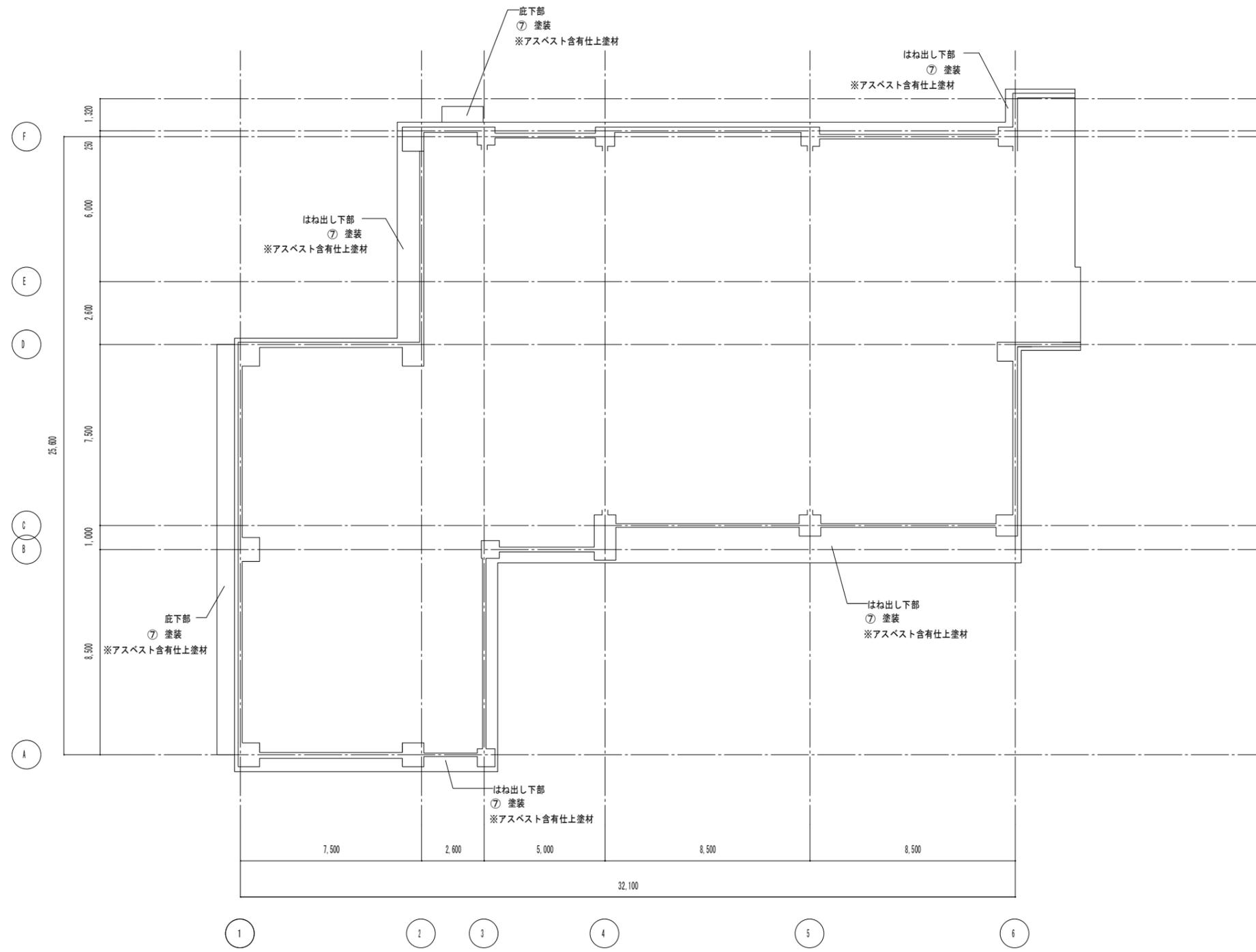
2階軒天伏図 S=1/200





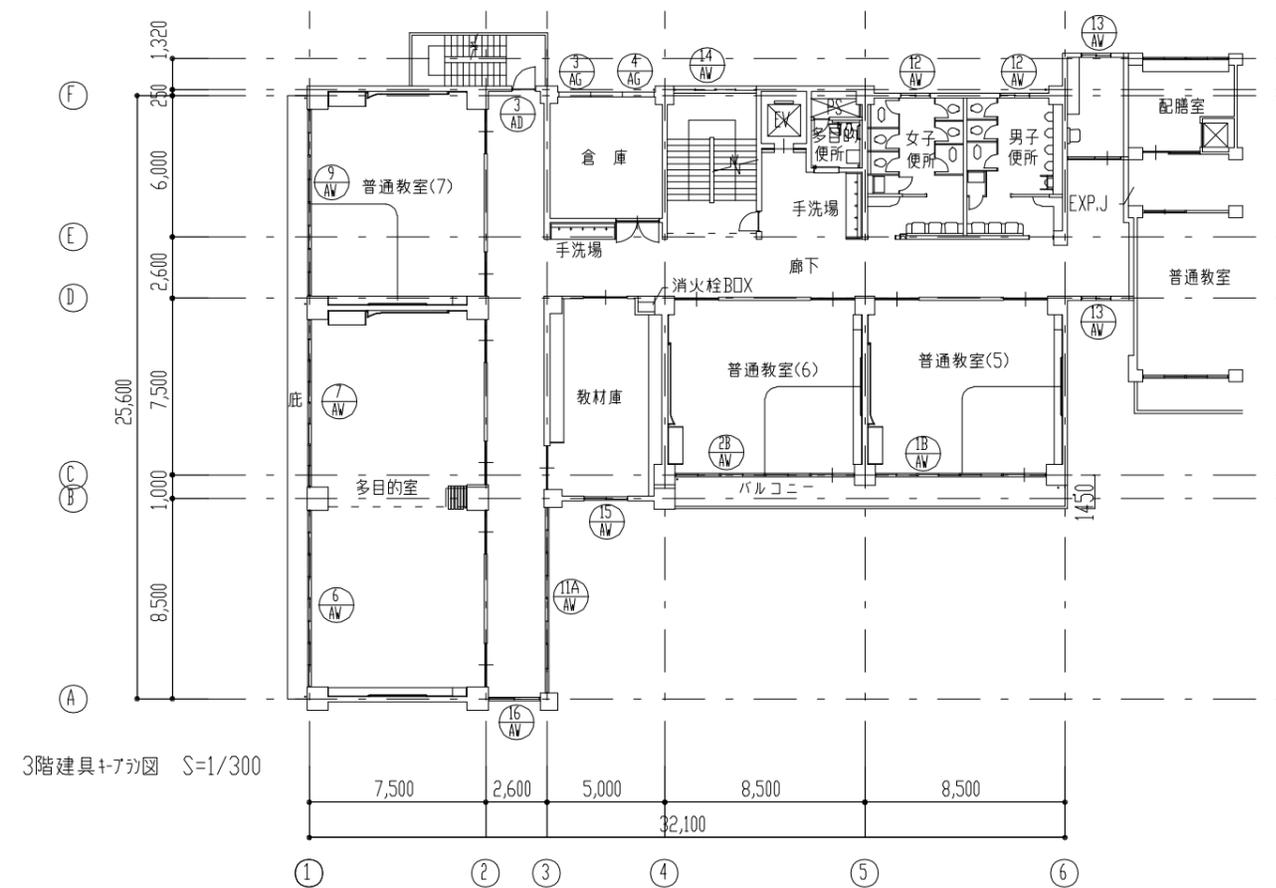
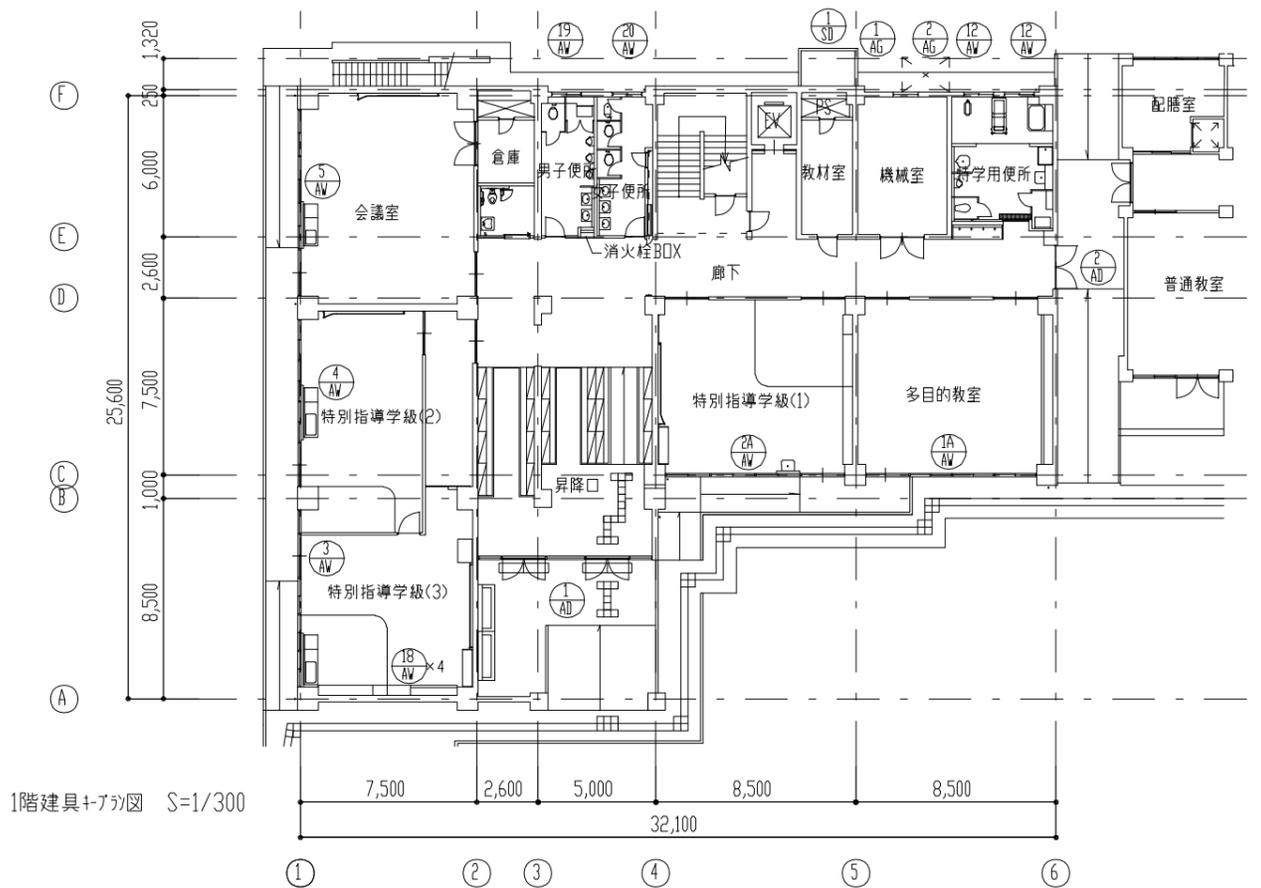
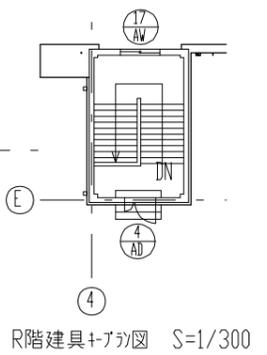
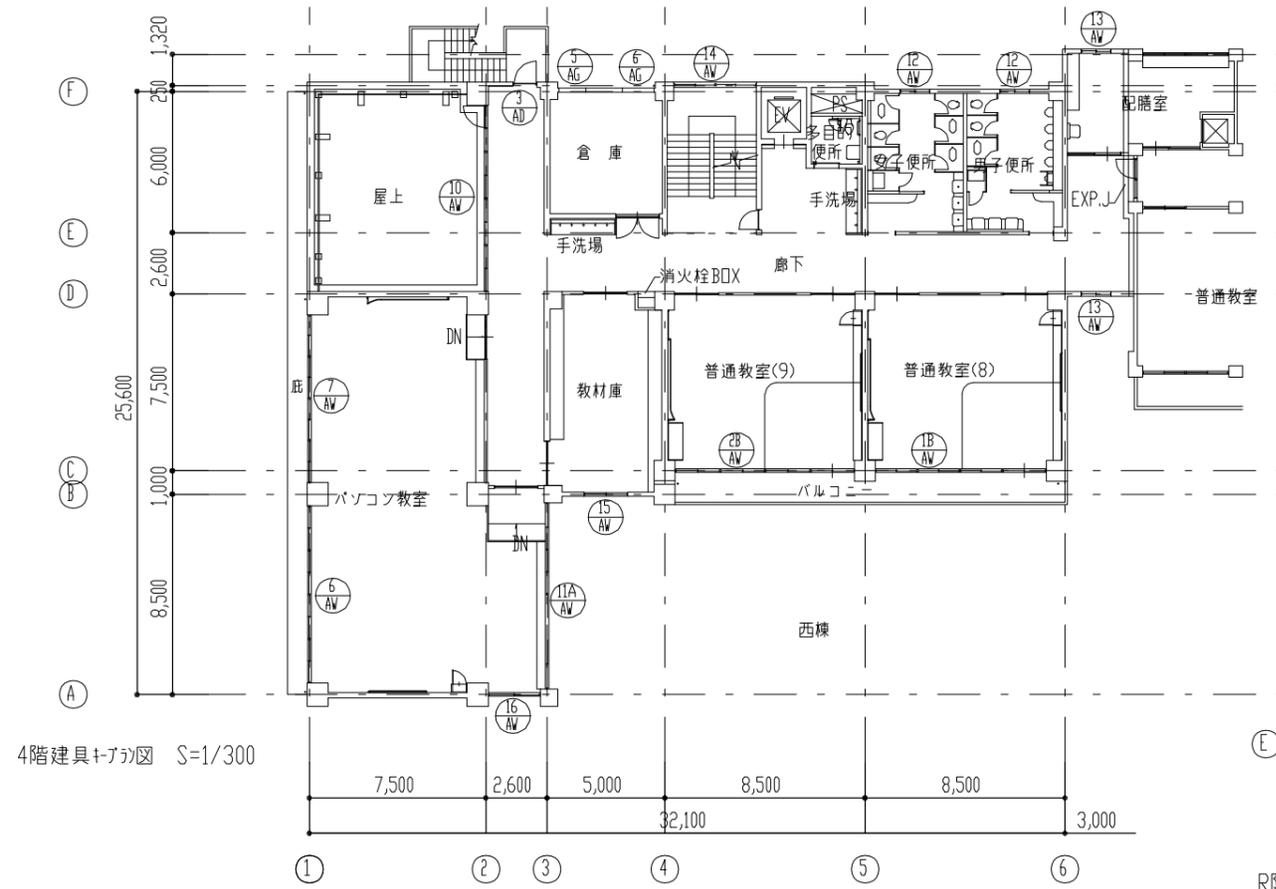
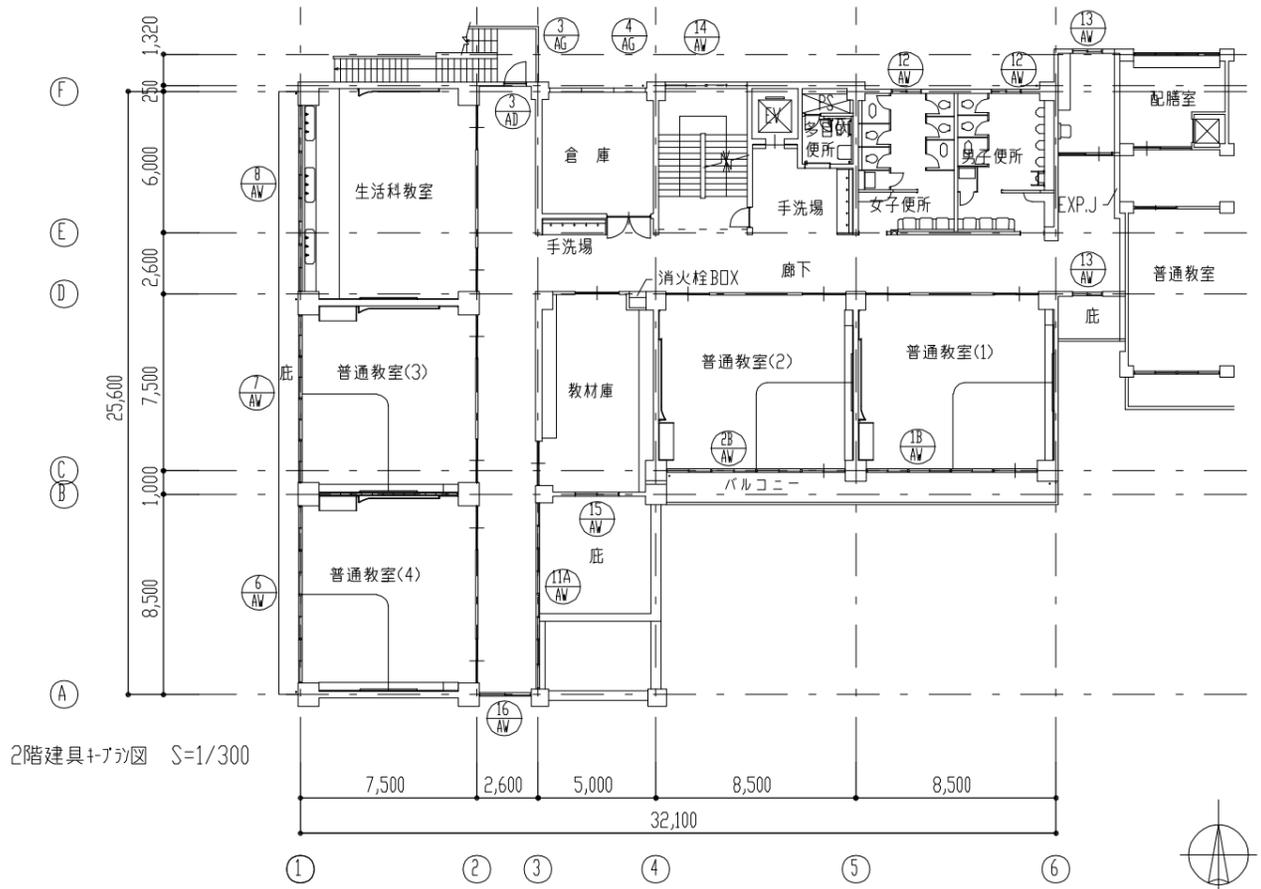
3階軒天伏図 S=1/200





4階軒天伏図 S=1/200



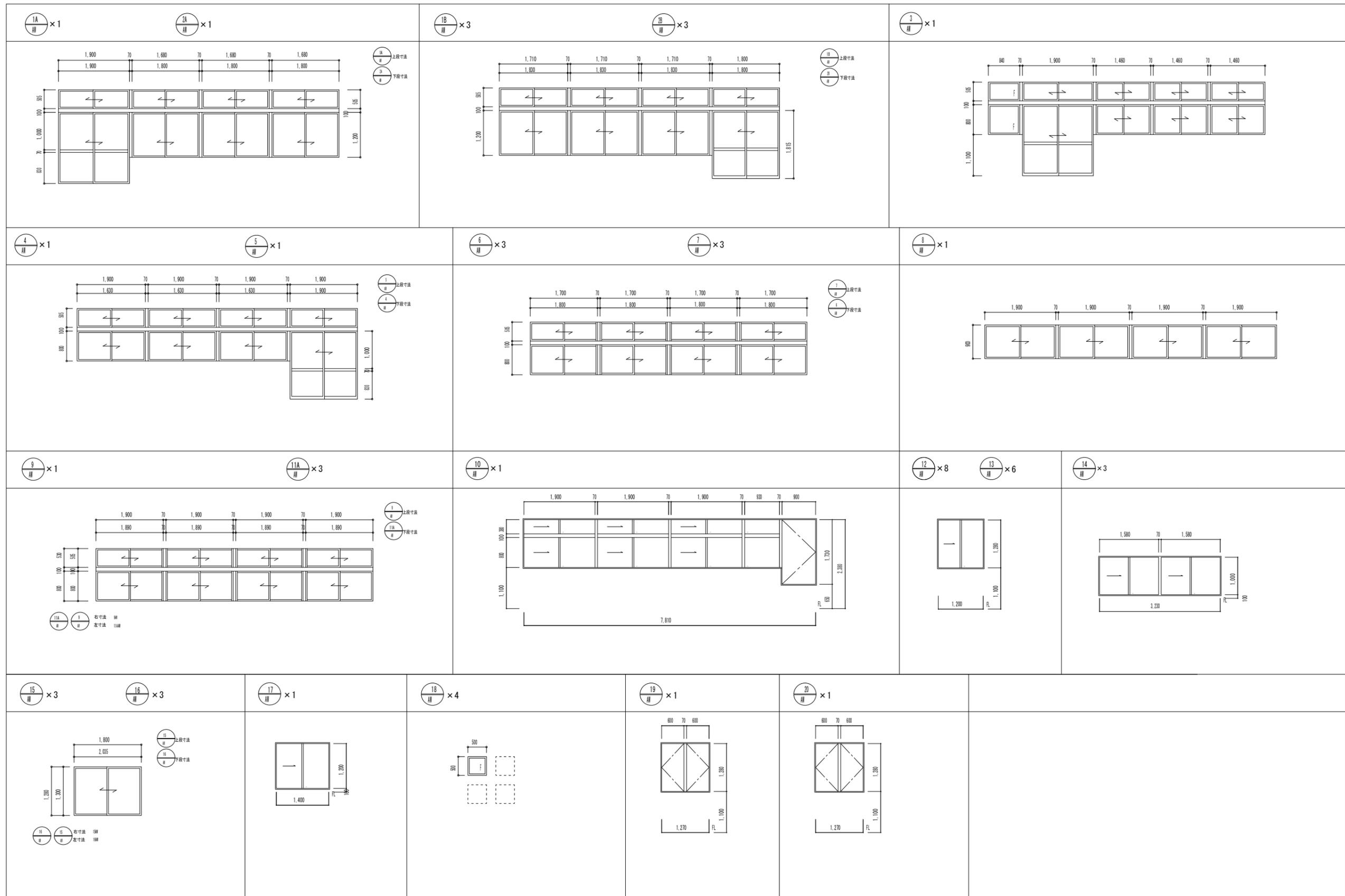


海老名市
Ebina City



図面名称 西棟建具+アソビ
縮尺 A1:1/300 A3:1/600
件名 海老名市立海老名小学校校舎外装改修工事(西棟)

図面番号
A-19



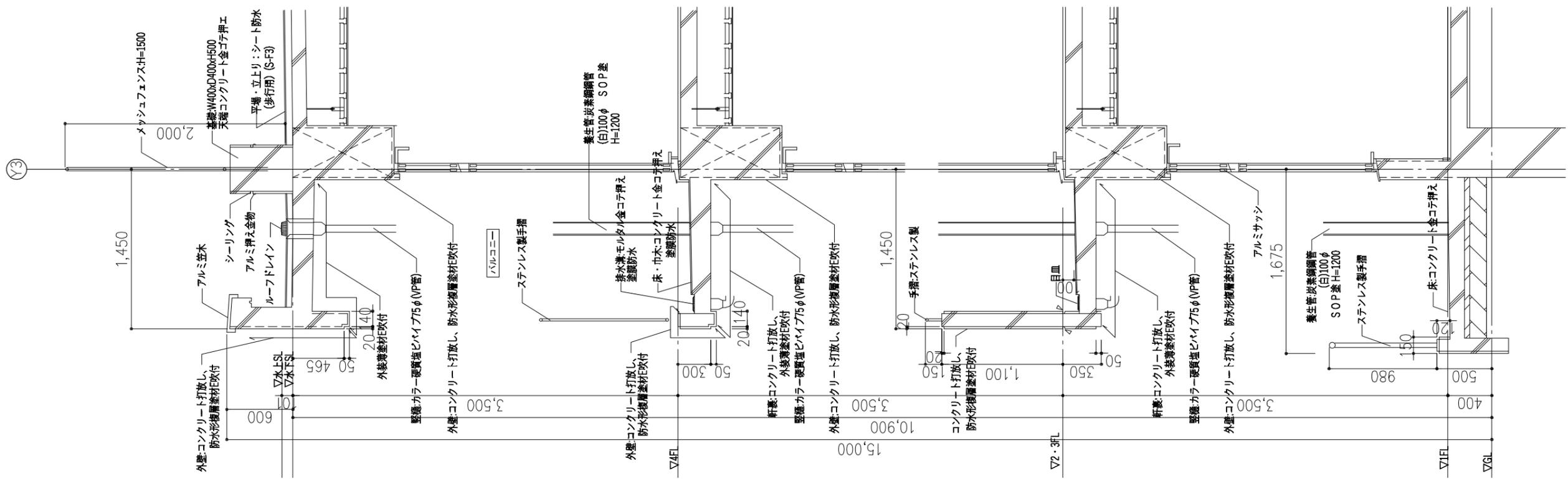
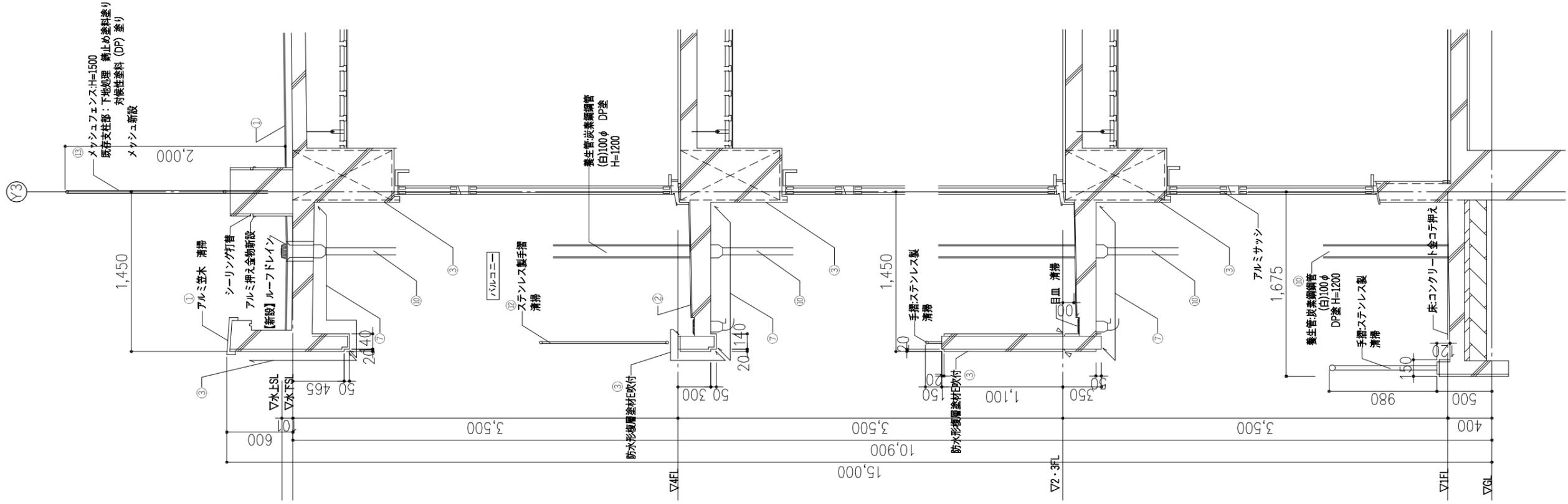
共通：建具廻りシーリング材打ち換え MS-2 (10×20) ガラス・ガラリ・サッシ内外清掃
 共通：建具調整 ガラスとめシーリング打替え (内外共)



<p>①/AD × 1</p>	<p>②/AD × 1</p>	<p>③/AD × 3</p>	<p>④/AD × 1</p>		
<p>①/AG × 1</p>	<p>②/AG × 1</p>	<p>③/AG × 2</p>	<p>④/AG × 2</p>	<p>⑤/AG × 1</p>	<p>⑥/AG × 1</p>
<p>①/SD × 1</p>					

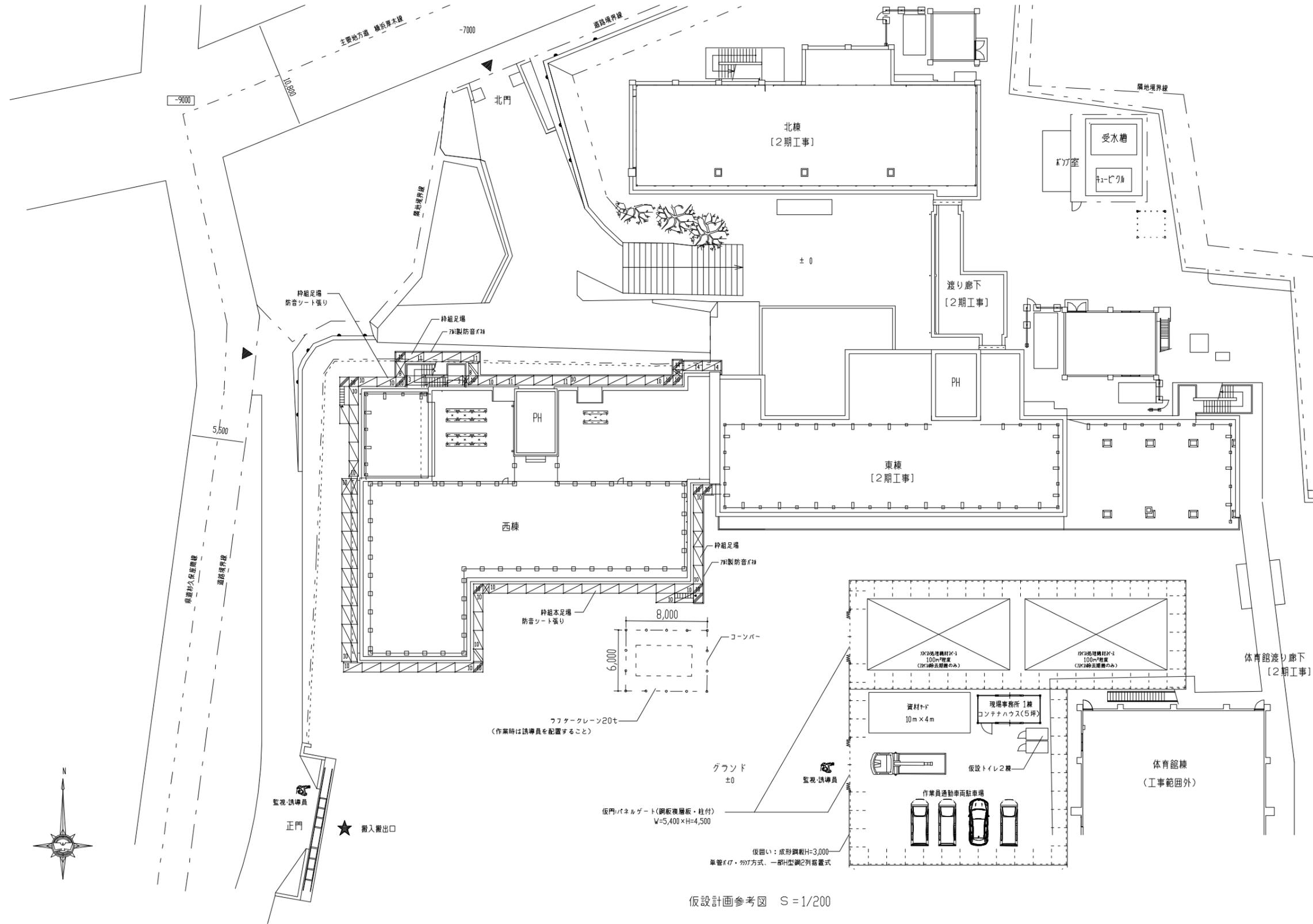
共通：建具廻りシーリング材打ち換え MS-2 (10×20) ガラス・ガラリ・サッシ内外清掃
 共通：建具調整 ガラスとめシーリング打替え (内外共)





【改修】西棟矩計図 S=1:40

【既存】西棟矩計図 S=1:40



仮設計画参考図 S=1/200

【枠組足場寸法】 手摺先行方式

	1829	1524	1219	914	610
914巾	☒	☒	☒	☒	☒
610巾	☒	☒	☒	☒	☒

※図中の数字は段数を示す

積載荷重 (スパン)

	同一層連続 スパン載荷	同時積載層数他
914幅	370kg	2
610幅	250kg	2

	外路側	内路側
労働者の 墜落防止措置	先行手摺+巾木	筋違+巾木
物体落下 墜落防止措置	フック	層間材(2段球)

